

6 よこ張りの施工

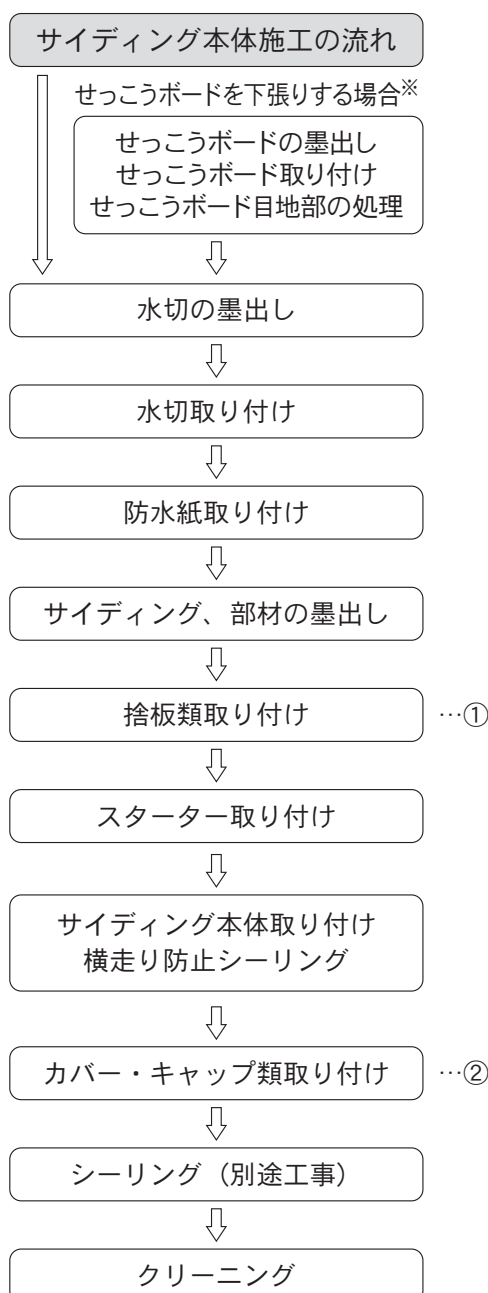
- 6－1. 施工の手順とポイント P82
- 6－2. 各部位の納まり図 P94
- 6－3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け . . . P131

6-1. 施工の手順とポイント

6-1-1. 施工の流れ	・ ・ ・ ・ P83
6-1-2. 下地の施工	
①胴縁、サッシなどのチェック	・ ・ ・ ・ P84
②水切の取り付け	・ ・ ・ ・ P85
③防水紙張り	・ ・ ・ ・ P85
6-1-3. 本体、部材の施工	
①先付け部材の施工	・ ・ ・ ・ P86
②本体の施工	・ ・ ・ ・ P88
③後付け部材の施工	・ ・ ・ ・ P91
④シーリングの施工	・ ・ ・ ・ P92
⑤SP-ガルスパンの施工ポイント	・ ・ ・ ・ P93
⑥補修・点検・片づけ	・ ・ ・ ・ P93

6-1. 施工の手順とポイント

6-1-1. 施工の流れ



よこ張りに使用する部材

部位	必要部材	手順
土台部	・ 水切15S ・ 縦用スターター15またはアルミ縦用スターター15	① ①
出隅部	・ 出隅下地15N ・ 3M出隅キャップ15-25または4M出隅キャップ15-25	① ②
入隅部	・ 入隅下地15S ・ 入隅キャップ15-25S ・ 捨板（現場加工） ・ 止縁C15	① ② ① ①
横継ぎ部	・ 縦Tジョイナー15-25 ・ 段キャップ類またはフラットTキャップ	① ②
開口部	上 ・ 捨板（15×85） ・ 小口カバー15	① ①
	・ 捨板（15×85） ・ 止縁C15	① ①
	左右・下 ・ 止縁C15	①
	・ 止縁捨板 ・ 止縁キャップC15	① ②
隅角	・ ワンタッチコーナーキャップ15-25	②

注）商品毎に対応部材が異なります。各商品の部材規格をご確認ください。

※ 防耐火構造認定により必要な場合があります。

①は先付け部材、②は後付け部材です。

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-2. 下地の施工

① 胴縁、サッシなどのチェック

1) 胴縁間隔

- ・ 胴縁の間隔は、次の3条件を基に、最も間隔の狭いものに設定してください。

A：防耐火構造認定の胴縁間隔

B：本体の耐風圧強度（風圧力と胴縁間隔のグラフ等）

C：胴縁自体の耐風圧強度（構造計算により算出してください）

2) 胴縁のサイズ

- ・ 一般部、入隅部
C100×50×20×2.3mm以上
- ・ 横継ぎ部
□100×100×2.3mm以上または、2C100×50×20×2.3mm以上
- ・ 出隅部、軒部、開口部
□100×100×2.3mm以上

※ 建物の高さが13mを超える横継ぎ部にキャップ系部材を使用する場合には、□100×100×2.3mm 以上を使用してください。
また、脱落防止のため、部材は脳天ビス留めをしてください。

3) 胴縁の確認

- ・ サイディング本体取り付けに必要な胴縁が正しく配置されているか確認してください。
- ・ 光の具合によって、表面のゆがみや下地の跡が強調される場合があります。
- ・ サイディング本体取り付け部分にボルトなどの突起物がないか確認してください。

〈関連工事の確認〉

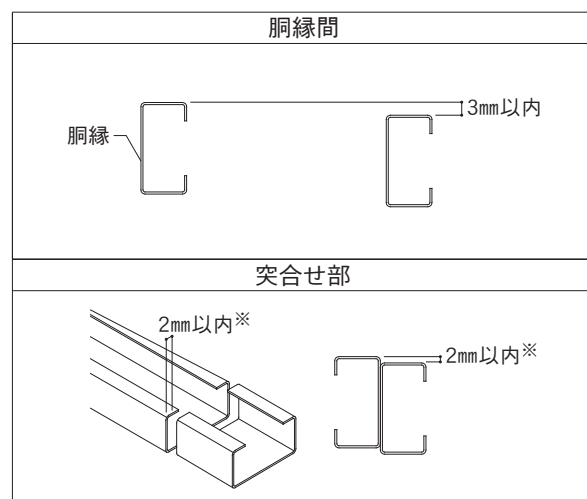
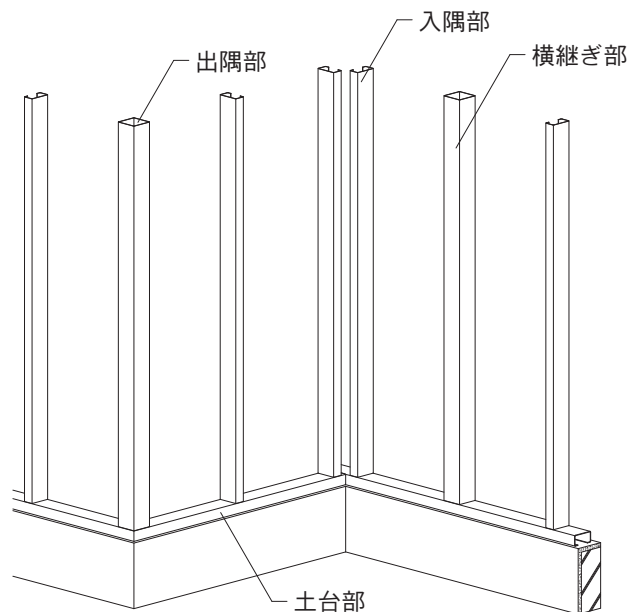
- ・ サッシやシャッターの枠類は先付けです。
- ・ ステンレス製の付帯物などの異種金属が直接接触すると電食が起こる場合がありますので、ご注意ください。

〈付帯物の取り付け〉

- ・ 底、フード、看板などの付帯物はサイディング本体に負担せず、躯体鉄骨に負担させるようにしてください。

〈胴縁の不陸〉

- ・ サイディング本体を取り付ける胴縁の不陸（出入り）により、仕上がりの意匠に影響が出る場合があります。隣り合う胴縁の不陸は3mm以内とし、突合わせ部は2mm以内に抑えてください。
- ・ SP-ガルブライトⅡは、表面がフラットです。表面のゆがみや下地の跡が強調される場合があります。突合わせ部は1.5mm以内としてください。



※SP-ガルブライトⅡは1.5mm以内

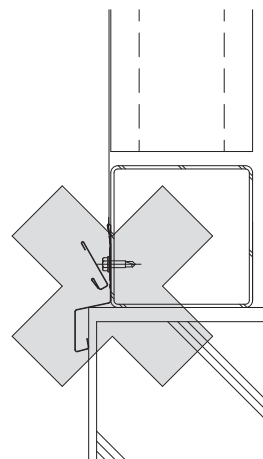
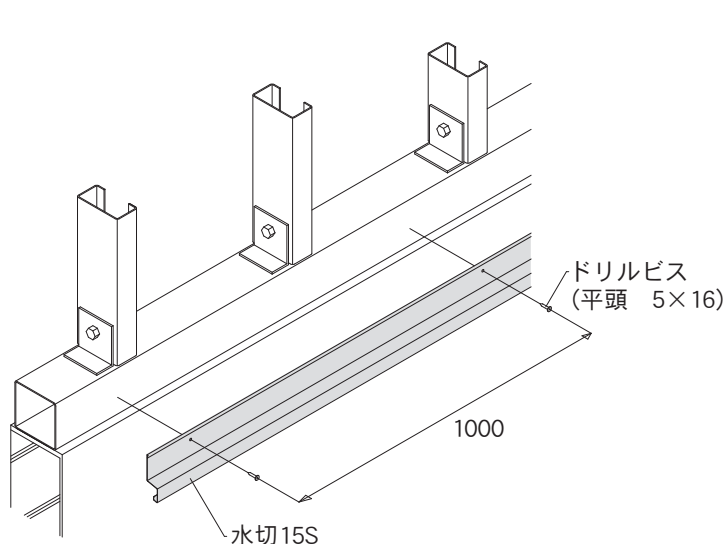
6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-2. 下地の施工

②水切の取り付け

- ・墨に合わせて取り付けてください。
- ・ドリルビス（平頭）で1,000mm間隔で取り付けてください。
- ・水切15Sをジョイントする場合は、捨てシーリングを施工してください。



ドリルビス（平頭）以外不可。
スターターやサイディングが
納まりません。

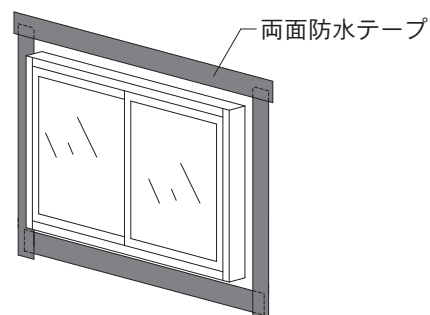
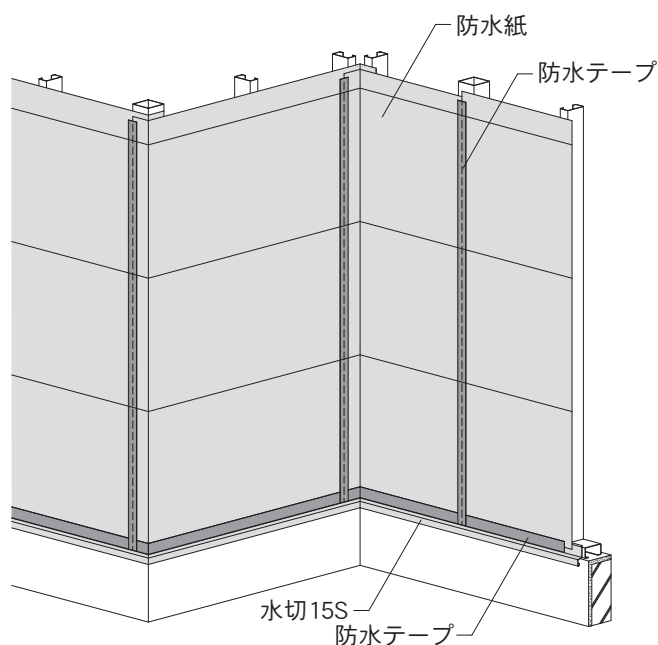
③防水紙張り

1) 一般部

- ・防水紙はアスファルトフェルト430を使用してください。
- ・サイディング本体の張り方向に関わらず、防水紙は横張りを原則とし、下から上へ張り上げてください。
- ・防水紙の重ね代は上下90mm以上、左右150mm以上としてください。確実に張り付けるために土台部の張り始めや、鉛直方向の重ね代は防水テープで貼り付けてください。
- ・防水紙を隅部でつなぐ場合は、150mm以上重ね、防水テープで貼り合わせてください。
- ・開口部や壁貫通部などの周囲は防水テープを貼り、すき間ができないように防水紙と密着してください。

2) 開口部

- ・開口部では、サッシ枠周囲に両面防水テープを貼り、すき間ができないように防水紙を密着してください。



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

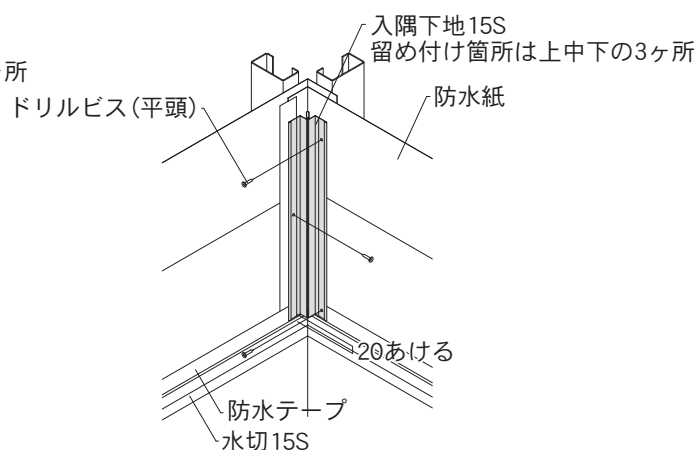
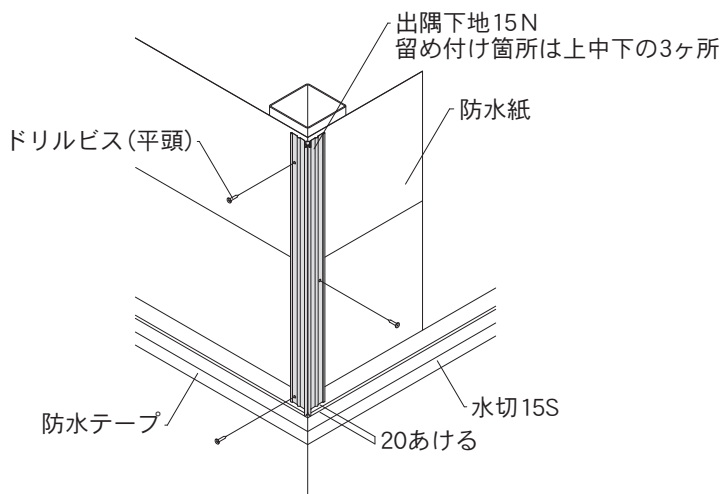
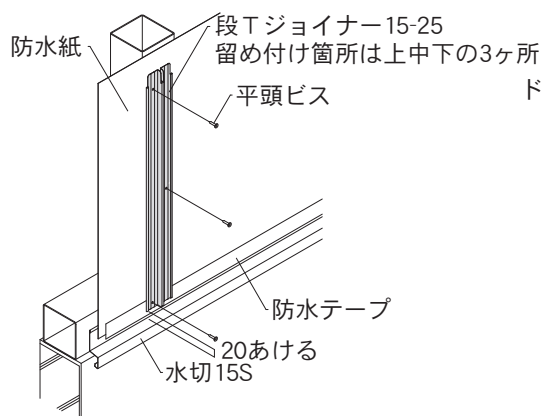
6-1-3. 本体、部材の施工

①先付け部材の施工

1) 部材の施工順序

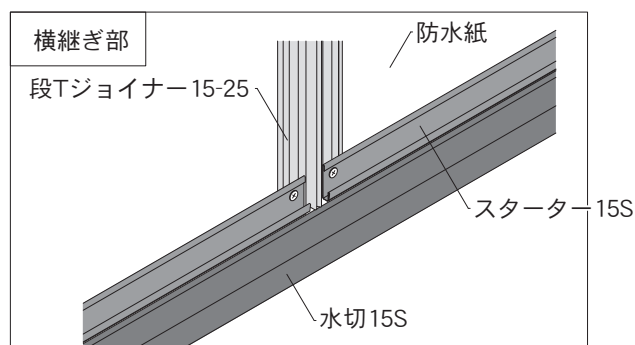
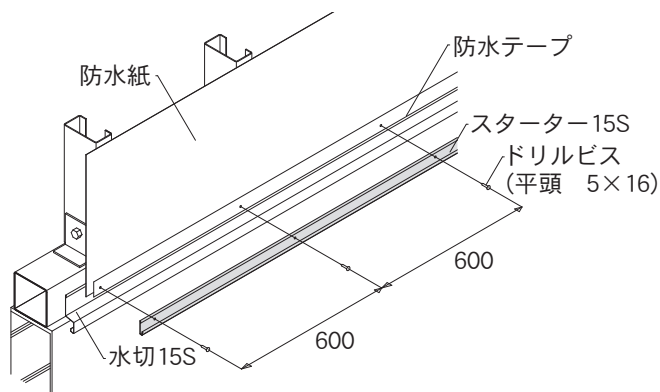
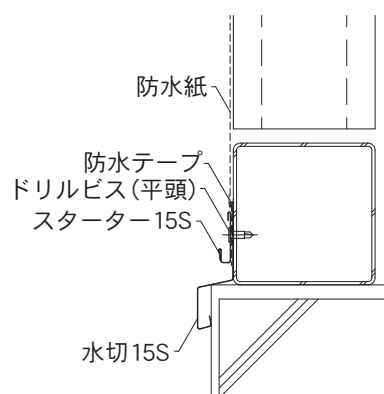
施工順序	部位	部材名
1	土台部	水切15S
2	出隅部	出隅下地15N
3	入隅部	入隅下地15S 止縁C15または止縁捨板
4	土台部	スターター15S

- ・先付け部材を施工した後にスターターを取り付けてください。
- ・P136～の⑦部材の加工例と各部のつなぎ方を併せて参照ください。



2) 墨出し

- ・墨出しを行い、先付け部材を水平、垂直に施工してください。
- ・出隅下地15N、入隅下地15Sは水切から20mmあけて取り付けてください。
- ・スターター15Sは段Tジョイナー15-25や出隅下地15Nに10mmほど重ねて留め付けてください。
- ・スターターは通しで取り付けます。但し、捨板と交差する部分ではスターターを切断します。
- ・ドリルビス（平頭5×16）などを使用し、600mm以下の間隔で留め付けてください。



6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

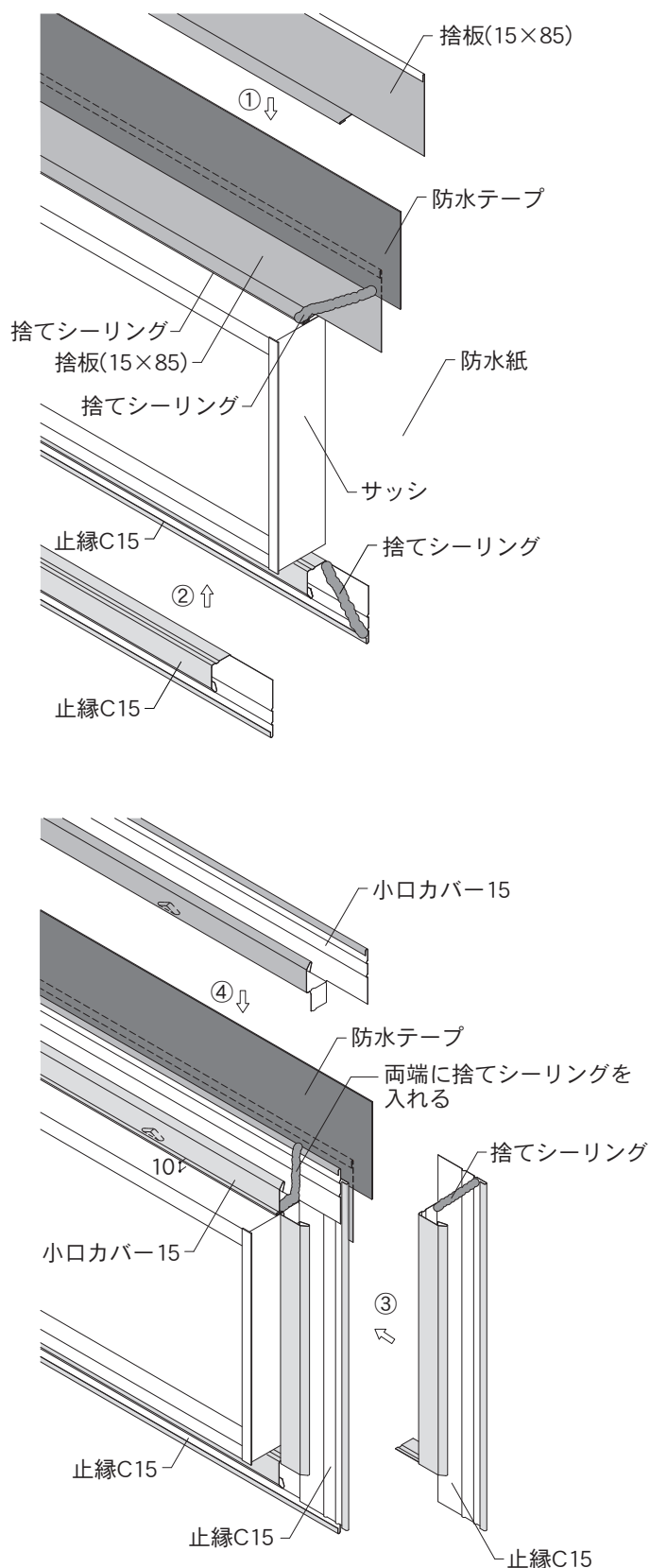
3) 開口部：部材の施工順序

・次の順序で施工してください。

施工順序	部位	部材名
1	開口部上	捨板 (15×85)
2	開口部下	止縁C15
3	開口部左右	止縁C15
4	開口部上	小口カバー15または止縁C15
5	隅角部	ワンタッチコーナーキャップ15-25

4) その他の部材

横継ぎ部、出入隅部などの納めには、複数の部材を用意しています。6-2.各部位の納まり図を併せて参照してください。(P94～)



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

②本体の施工

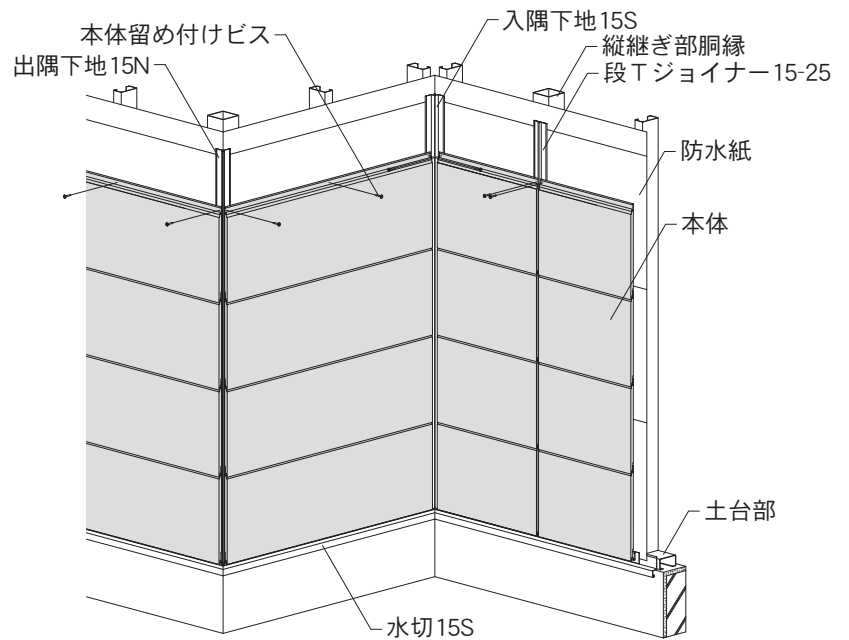
詳細は、6-2.各部位の納まり図（P94～）を併せて参照してください。

1) 墨出し

- ・働き幅に合わせ墨出しを行ってください。

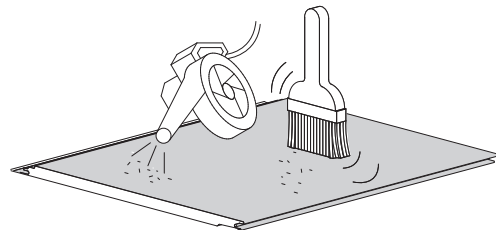
2) 本体の施工

- ・本体は全ての胴縁に留め付け、働き幅で施工してください。働き幅より広い幅で施工すると、水密性や耐風圧強度などで十分な性能を発揮できなくなるおそれがあります。ただし、SF-ガルステージシャインは、働き幅以下になる場合もありますが、目地幅を整えて施工してください。



〈本体の切断〉

- ・切断時に発生するバリや切粉を放置すると、さびや汚れの原因になります。速やかに除去してください。



6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

〈本体の施工と留め付け〉

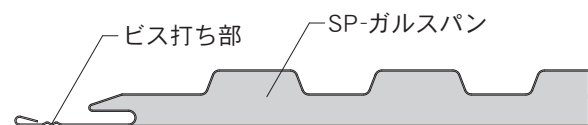
I. 留め具

留め具の寸法は、防耐火構造認定に従ってください。防耐火構造認定を必要としない場合は、右に従ってください。材質は、ステンレスまたは亜鉛めっきを推奨します。（P18参照）

ドリルビス（シンワッシャー） 4×19 以上

II. SP-ガルスパンの場合

本体には、ビス打ちの目安となるリブが付いています。

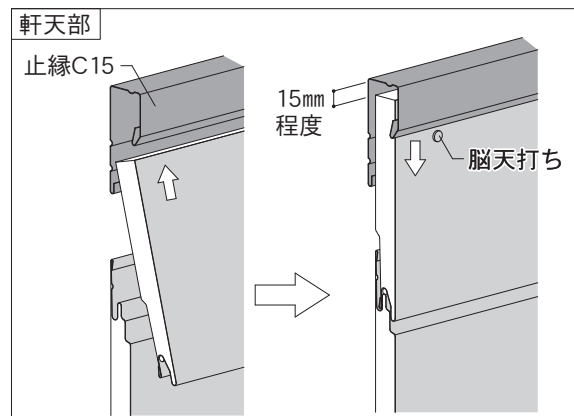


〈本体の張り終わり〉

- ・本体の張り終わりなどで止縁C15に差し込む際は、15mm程度のはめ込み代が必要となります。採寸時に注意してください。

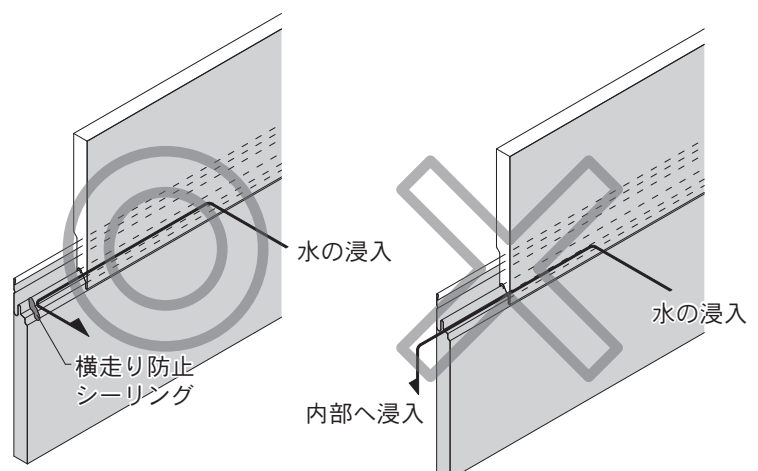
〈脳天打ち〉

- ・本体のかん合部を切り欠いた箇所脱落や変形を防止するために脳天打ちをしてください。ビス頭は、シーリングを施工してください。
- ・本体に、下穴をあけてから脳天打ちしてください。留め具の打ち込みすぎには注意してください。



・横走り防止シーリング

本体の端部からの雨水の浸入を防止するため、一枚ごとに横走り防止シーリングを施工してください。部材と本体の間に施工するシーリングと連続させて止水性を高めます。



- ・横走り防止シーリングは、本体の施工後に部材と本体の間に行うシーリング（別途工事）とつながるように施工してください。

6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

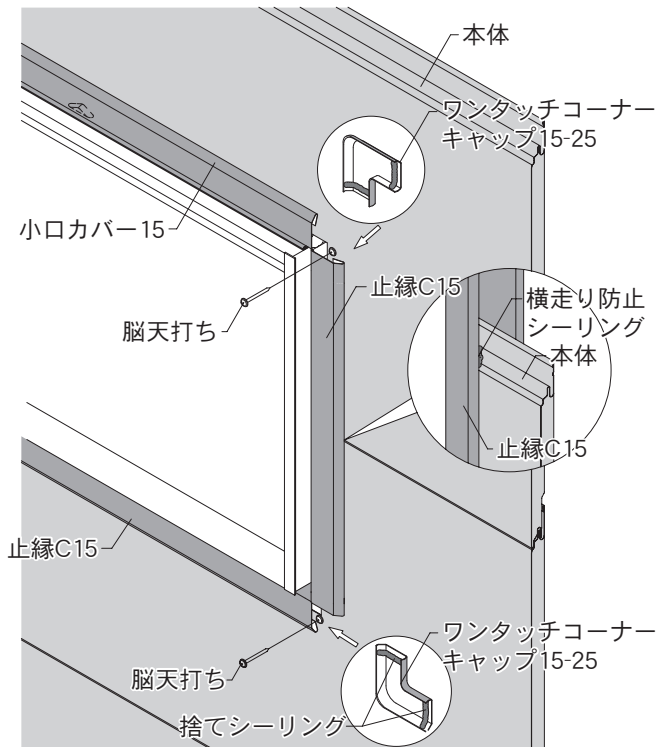
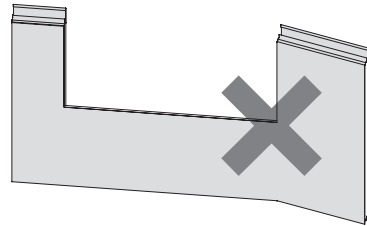
3) 開口部：本体の施工

・本体の切断と施工

割り付けを行って無理な力がかからないように施工してください。無理に押し込むとゆがみの原因になります。しん材が破損した本体は使用しないでください。

・本体脳天打ちの留め付け

本体は、必ず胴縁に留め付けてください。かん合部を切り欠いた場合は、脳天打ちをしてください。

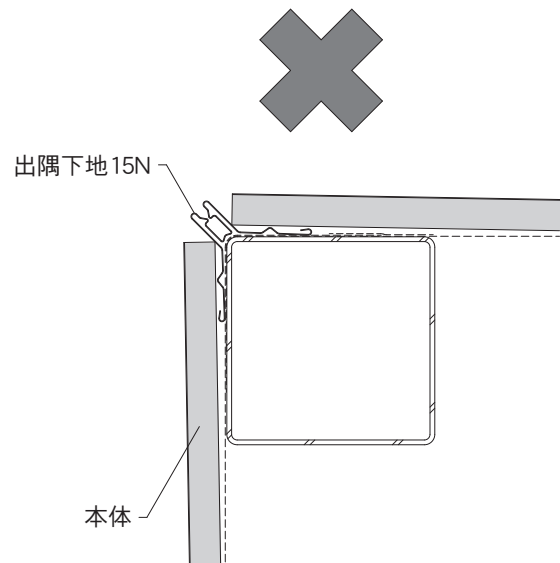


・出隅部

本体の端部が、出隅下地15Nの中央部にのり上げると、3M/4M出隅キャップ15-25がはめにくくなりますので、注意してください。

・施工期間中の養生

施工期間中は、笠木などの部分から雨水が入らないよう養生してください。



6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

③後付け部材の施工

1) 捨てシーリングの施工

- ・後付け部材を施工する際に、指定箇所に捨てシーリングを施工してください。

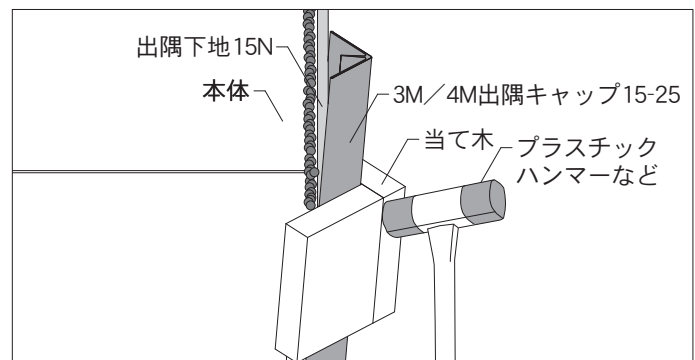
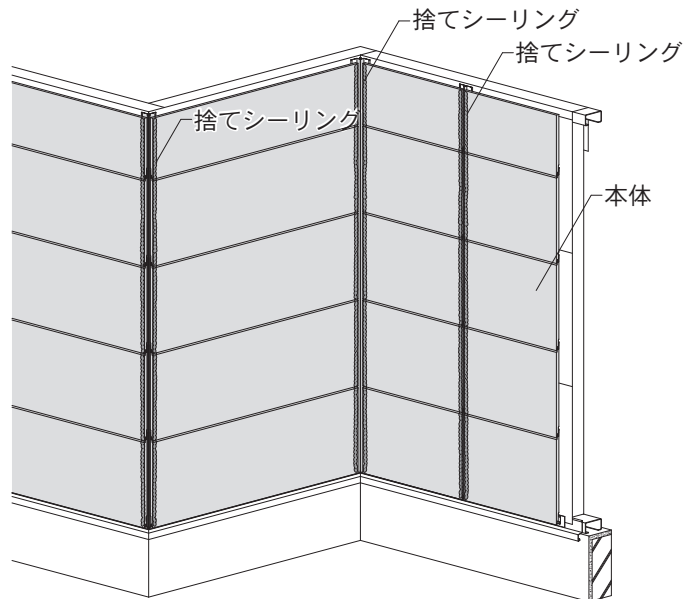
2) 部材の施工順序

施工順序	部位	部材名
1	出隅部	3M/4M出隅キャップ15-25 段出隅
	入隅部	入隅キャップ15-25S
	縦継ぎ部	止縁キャップC15
		段キャップ フラットTキャップ15
2	軒部	止縁キャップC15 または止縁C25

3) 3M出隅キャップ15-25

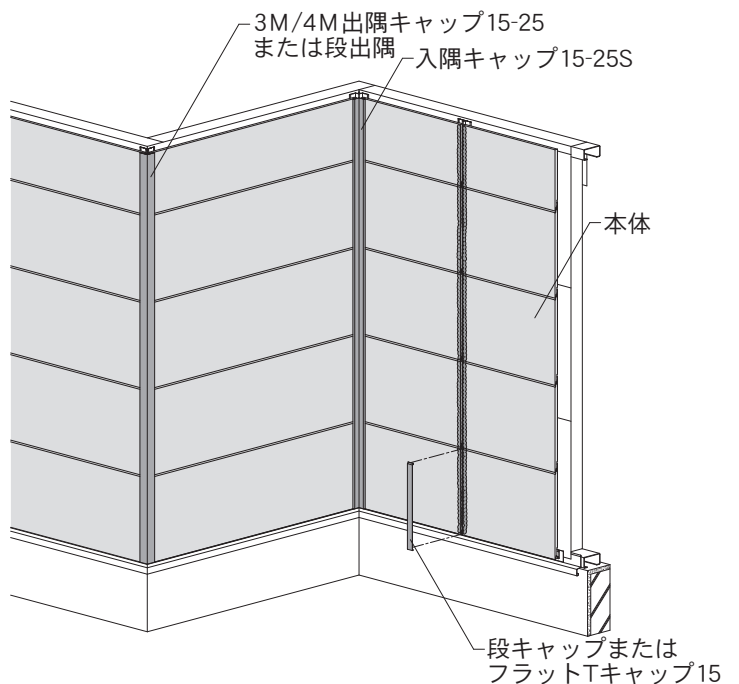
または4M出隅キャップ15-25の施工

- ・3M/4M出隅キャップ15-25が出隅下地15Nにはまりにくい場合は、当て木の上からプラスチックハンマーなどで3M/4M出隅キャップ15-25を下から順にたたいて、はめてください。はめた後は、3M/4M出隅キャップ15-25を軽く引っ張り、がたついたり出隅下地15Nから抜けたりしないことを確認してください。



6

施工
よこ張りの



6. よこ張りの施工

6-1. 施工の手順とポイント

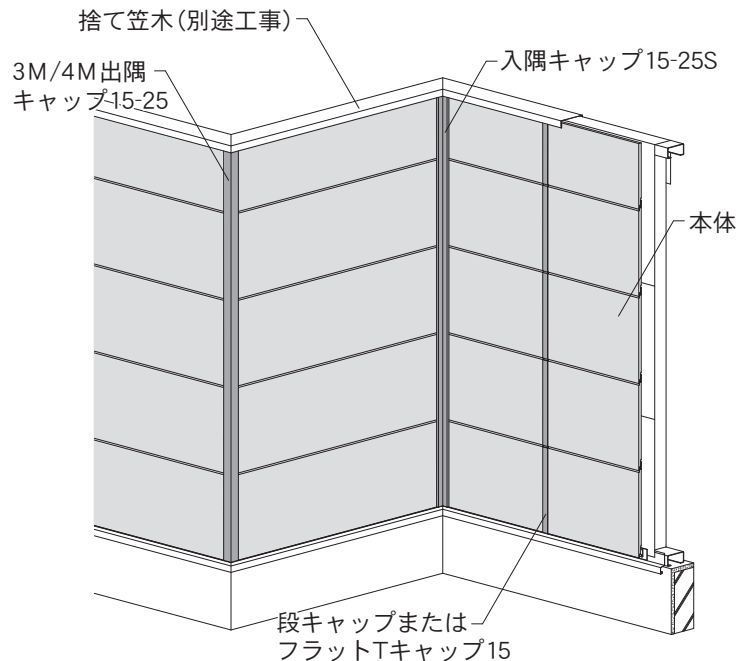
単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

④シーリングの施工

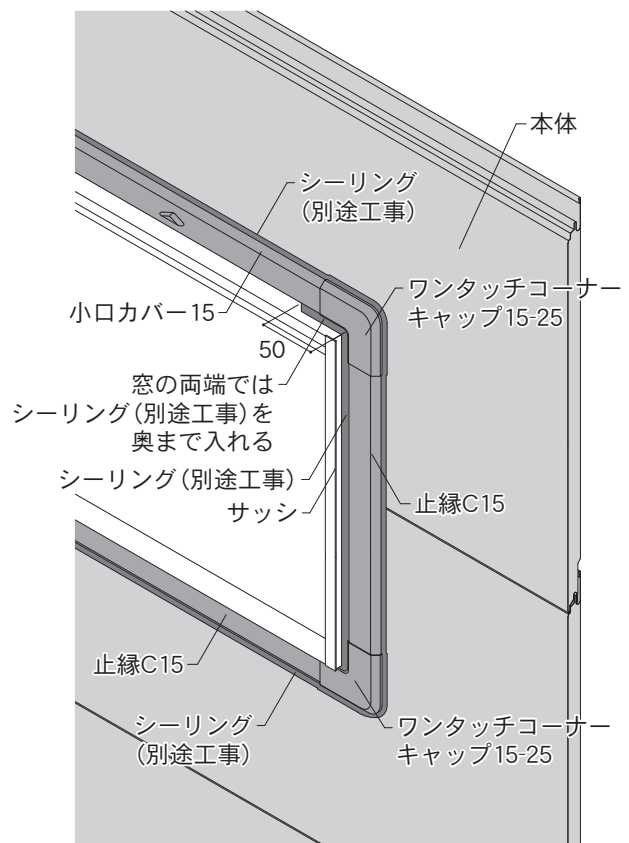
1) 本体と部材の間

- ・雨水の浸入を防ぐため、シーリングを施工してください。
- ・本体を脳天打ちしたビス頭が見える場合
ビス頭には、シーリングを施工してください。
- ・シーリングを施工する際の注意
シーリングは、接着面が乾燥している状態で施工してください。接着面が高温の場合には、施工を控えてください。また、水分、油分、ほこりなどにも注意してください。
- ・詳細は、6-2.各部位の納まり図を併せて参照してください。（P94～）



2) 開口部

- ・部材とサッシの間、本体と部材の間
雨水の浸入を防ぐため、シーリングを施工してください。
- ・小口カバー15または止縁C15とサッシの間（開口部上）
開口部上では、小口カバー15または止縁C15とサッシの間に、両端左右50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。
- ・詳細は、6-2.各部位の納まり図を併せて参照してください。（P94～）



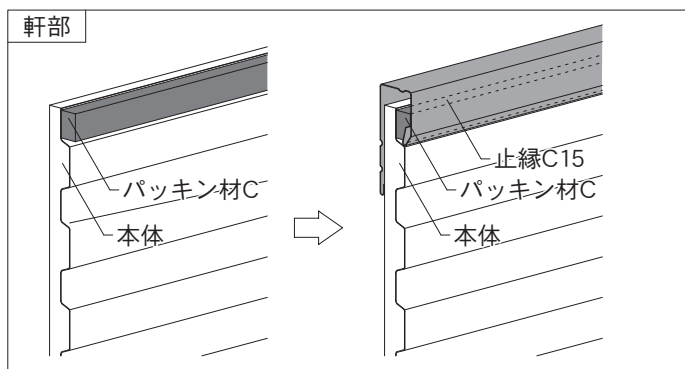
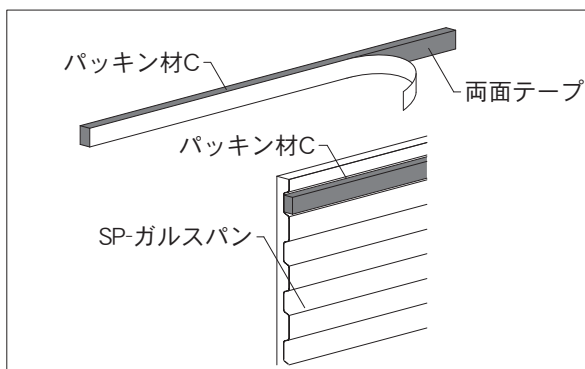
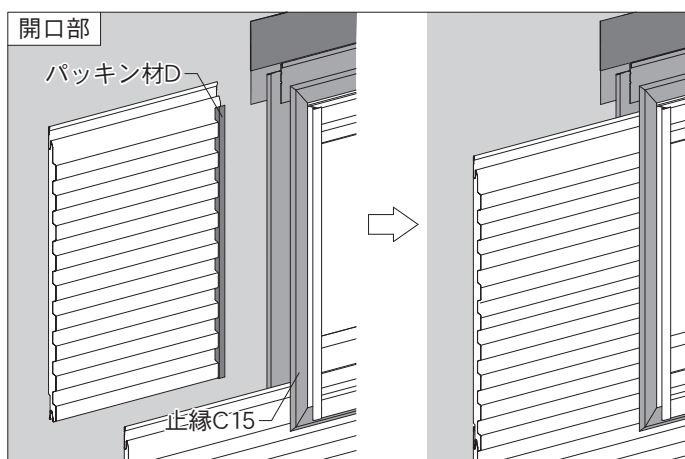
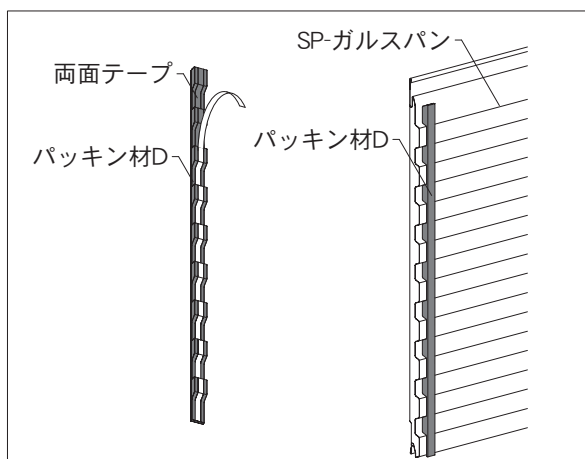
6-1. 施工の手順とポイント

単位：mm

6-1-3. 本体、部材の施工

⑤SP-ガルスパンの施工ポイント

- ・部材の施工方法は、商品共通です。
- ・止縁C15を使用する際は、本体にパッキン材を貼り付けてから止縁C15に差し込んでください。その他の部材を使用する場合は、本体にパッキン材を貼り付けてから後付け部材を施工してください。
パッキン材を施工した箇所は、シーリング（別途工事）を施工してください。詳細は、6-2.各部位の納まり図を併せて参照ください。（P94～）



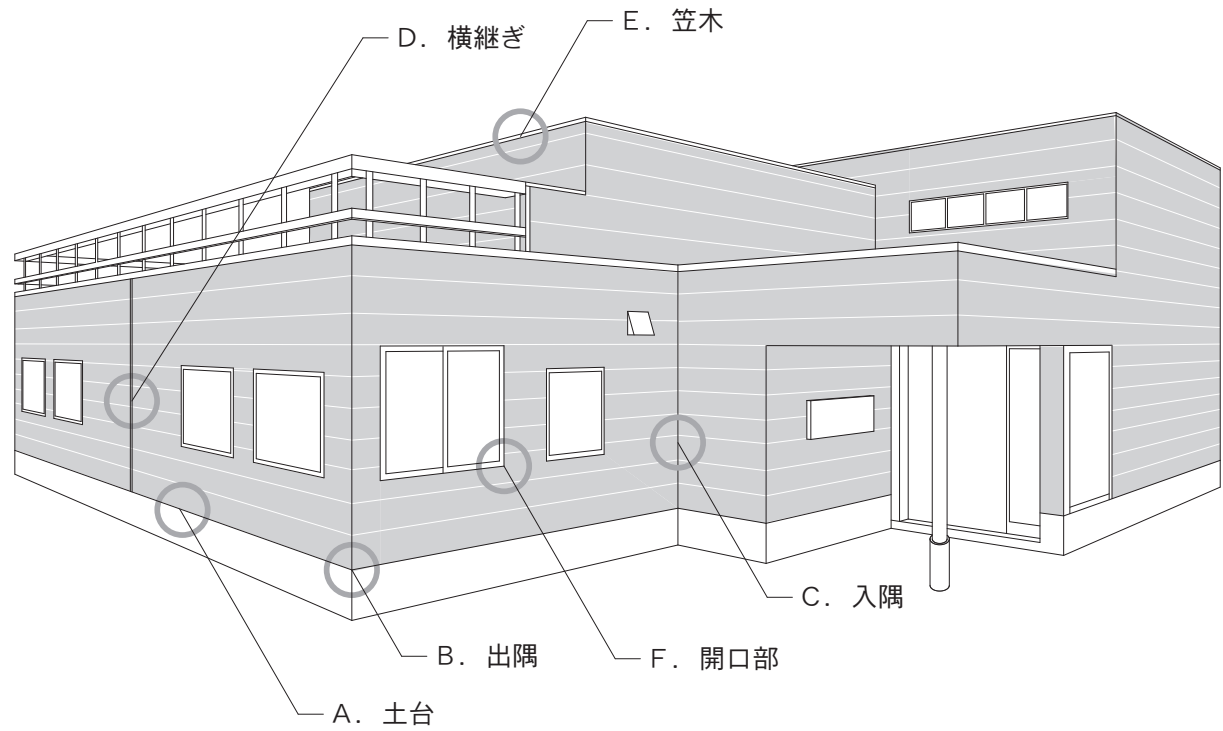
⑥補修・点検・片づけ

- ・後付け部材が先付け部材にはまっていることを確認してください。
- ・キズがあった場合は、タッチアップペイントで補修してください。

6

施工
よこ張りの

6-2. 各部位の納まり図



対象商品
・ SP-ガルスパン ・ SP-ガルブライトⅡ ・ SF-ガルステージシャイン

納まり図
A. 土台部 P95 B. 出隅部 P96 C. 入隅部 P98 D. 横継ぎ部 P100 E. 笠木部 P103 F. 開口部 P104

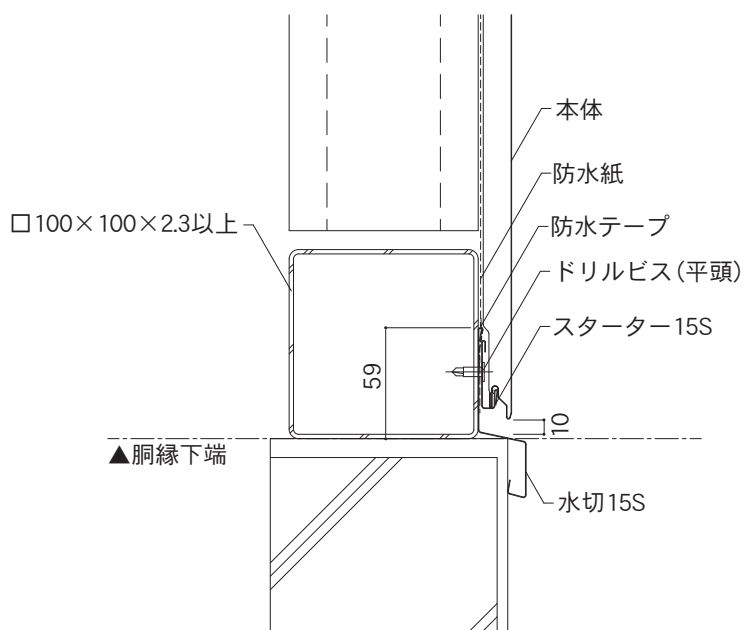
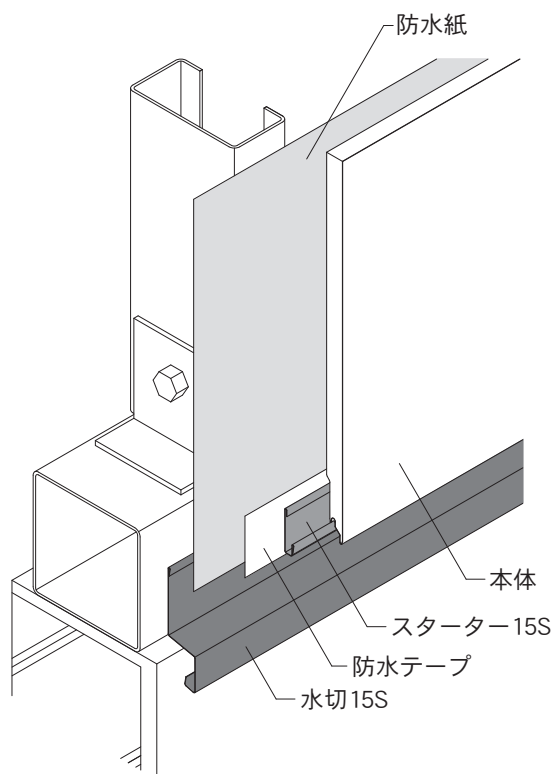
6-2. 各部位の納まり図

A. 土台部

- ・ 本体の下端と水切15Sの間には、雨水が滞留しないよう10mmのすき間をあけてください。
- ・ 積雪の影響（雪の負荷）のある地域では、本体と部材に積雪の荷重や落雪、除雪の固まりなどが当たらないよう対処してください。

使用部材：水切15S・スターター15S

本頁説明商品
・ 商品共通



6-2. 各部位の納まり図

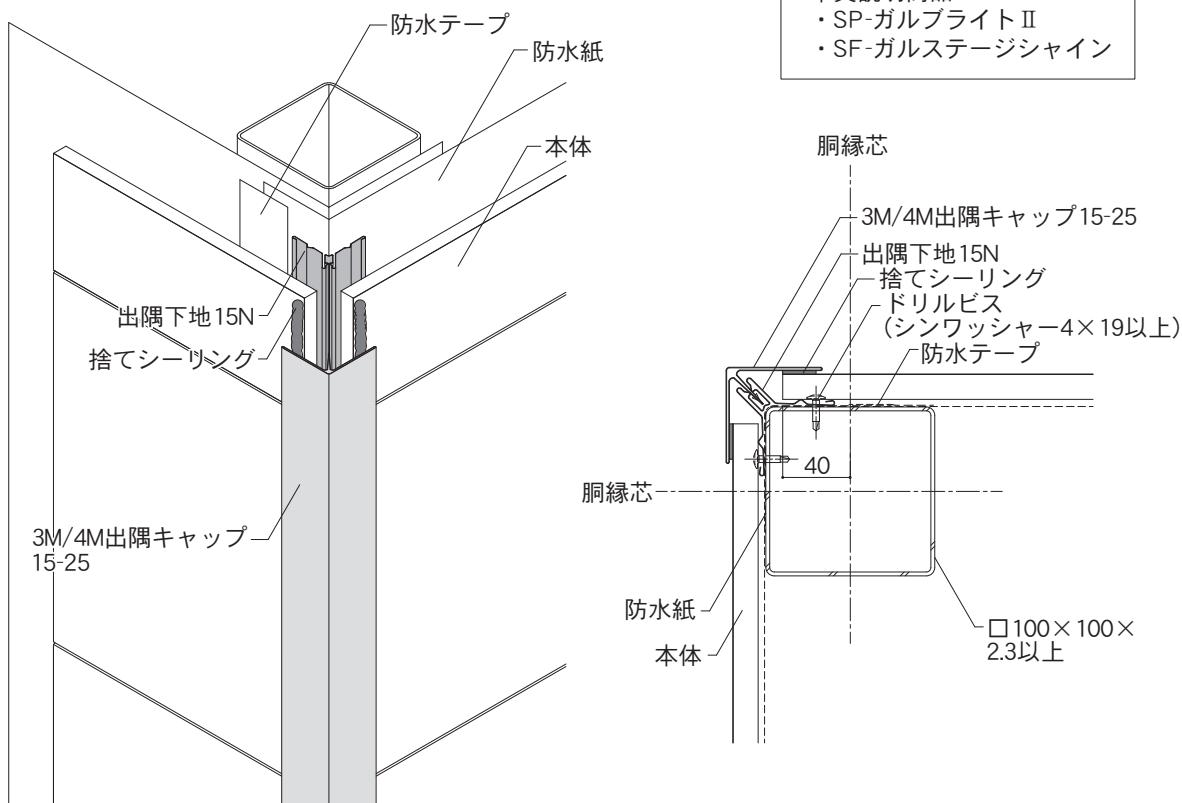
B. 出隅部（1）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。
- ・ 本体の端部が、出隅下地 15N の中央部にのり上げると、3M/4M出隅キャップ 15-25 がはまりにくくなりますので、注意してください（P90参照）。
- ・ 3M/4M出隅キャップ 15-25 がはまりにくい場合は、当て木の上から 3M/4M出隅キャップ 15-25 をプラスチックハンマーなどでたたいてはめてください。
- ・ 本体を施工した後に、捨てシーリングを施工し、3M/4M出隅キャップ 15-25 を出隅下地 15N に確実に施工してください。

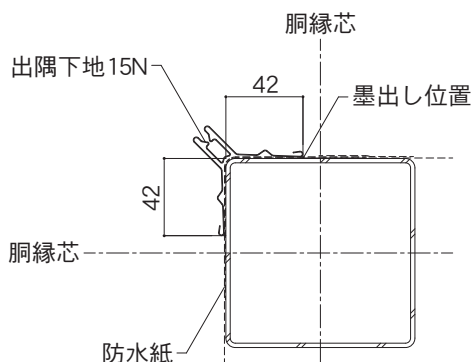
使用部材：3M/4M出隅キャップ 15-25S・出隅下地 15N

本頁説明商品

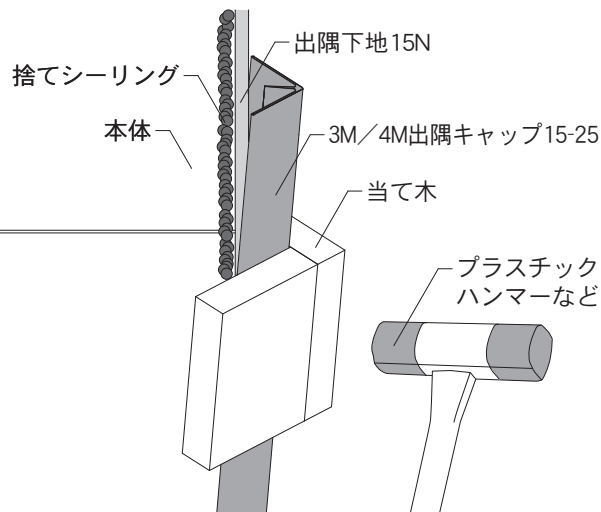
- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン



施工時の確認



- ・ 3M/4M出隅キャップ 15-25 が出隅下地 15N にはまりにくい場合は、当て木の上からプラスチックハンマーなどで 3M/4M出隅キャップ 15-25 を下から順にたたいて、はめてください。はめた後は、3M/4M出隅キャップ 15-25 を軽く引っ張り、がたついたり出隅下地 15N から抜けたりしないことを確認してください。



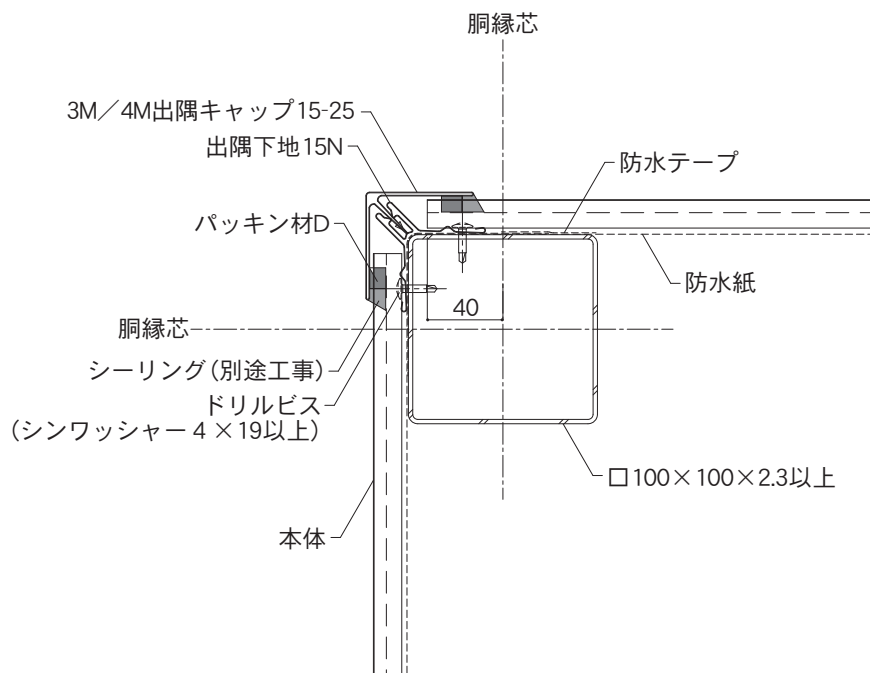
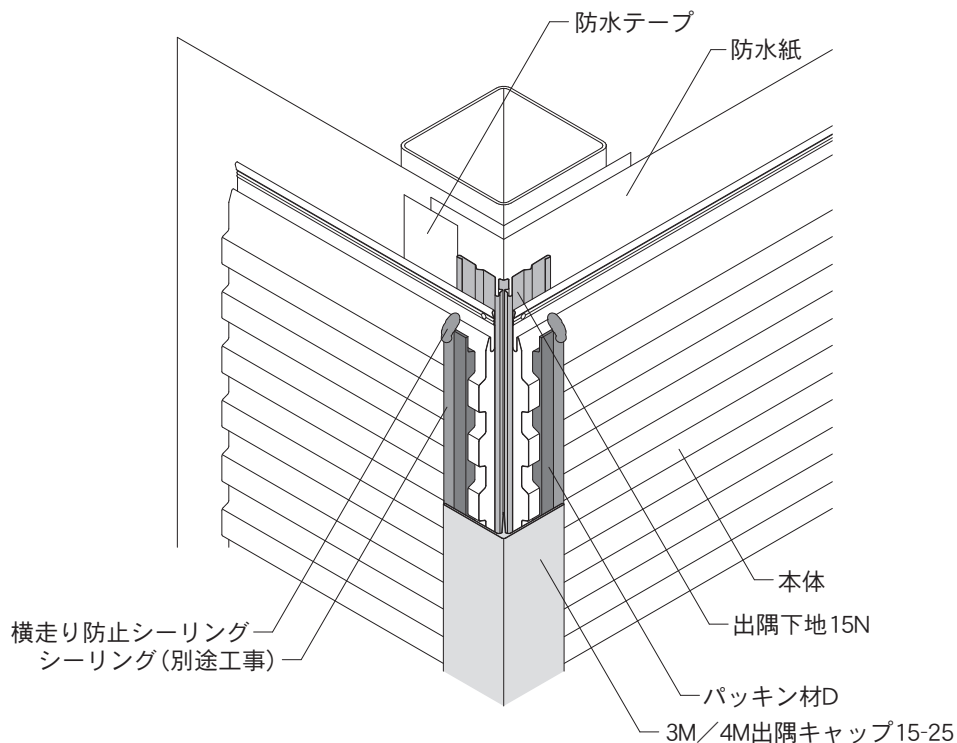
6-2. 各部位の納まり図

B. 出隅部（2）

- ・ 出隅下地15Nは、ねじれや沈み込みが起こらないように墨出しを行ってから施工してください（P96参照）。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。
- ・ 本体の端部が、出隅下地15Nの中央部にのり上げると、3M/4M出隅キャップ15-25がはまりにくくなりますので、注意してください（P90参照）。
- ・ 3M/4M出隅キャップ15-25を取り付ける前に、本体にパッキン材Dを貼り付けてください。
- ・ 3M/4M出隅キャップ15-25がはまりにくい場合は、当て木の上から3M出隅キャップ15-25をプラスチックハンマーなどでたたいてはめてください（P96参照）。

使用部材：3M/4M出隅キャップ15-25S・出隅下地15N・パッキン材D

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

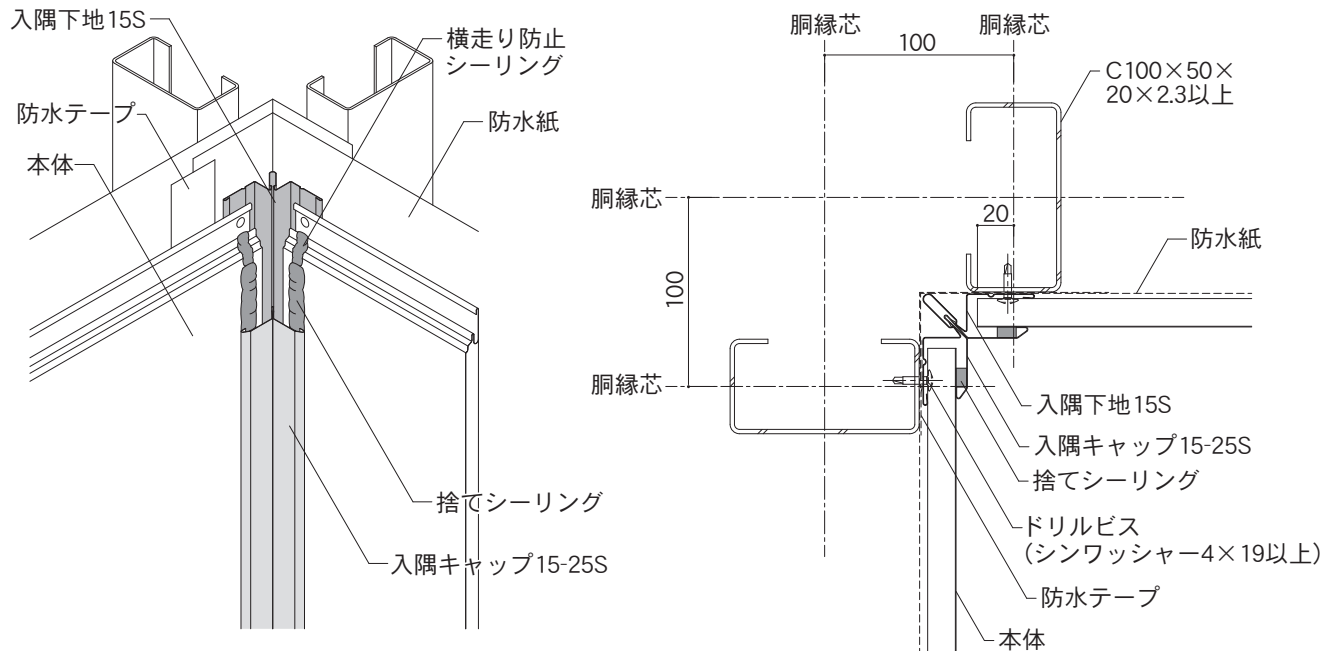
単位：mm

C. 入隅部（1）

・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。

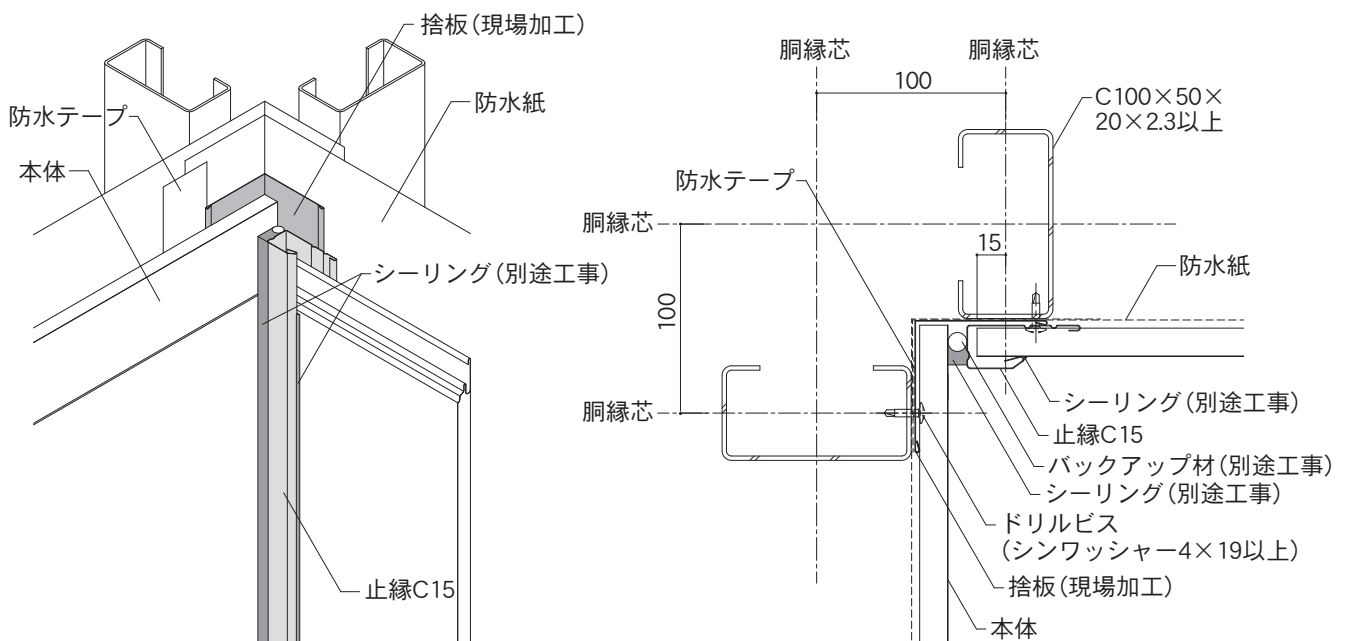
使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S

本頁説明商品
・ SP-ガルブライトⅡ
・ SF-ガルステージシャイン



使用部材：止縁C15

本頁説明商品
・ SP-ガルブライトⅡ
・ SF-ガルステージシャイン



6-2. 各部位の納まり図

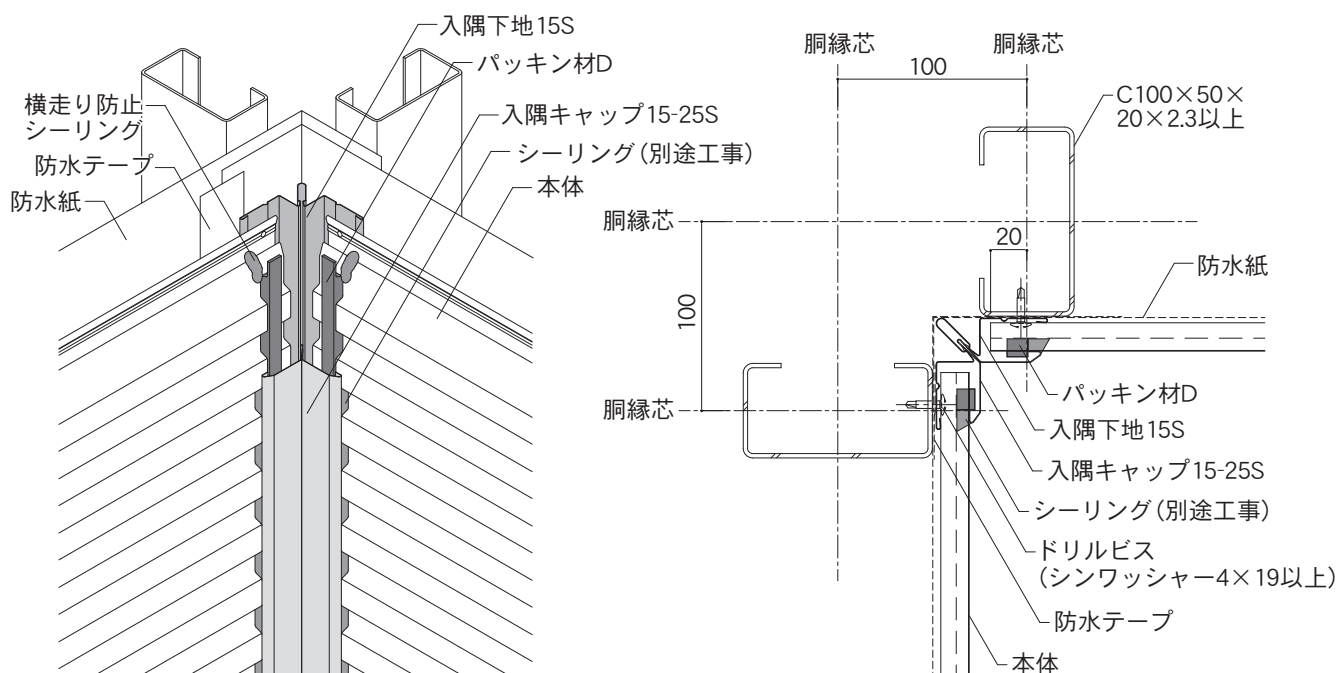
単位：mm

C. 入隅部（2）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。
- ・ 入隅キャップ15-25Sを取り付ける前に本体にパッキン材Dを貼り付けてください。
- ・ 本体にパッキン材Dを貼り付けてから、止縁C15に差し込んでください。

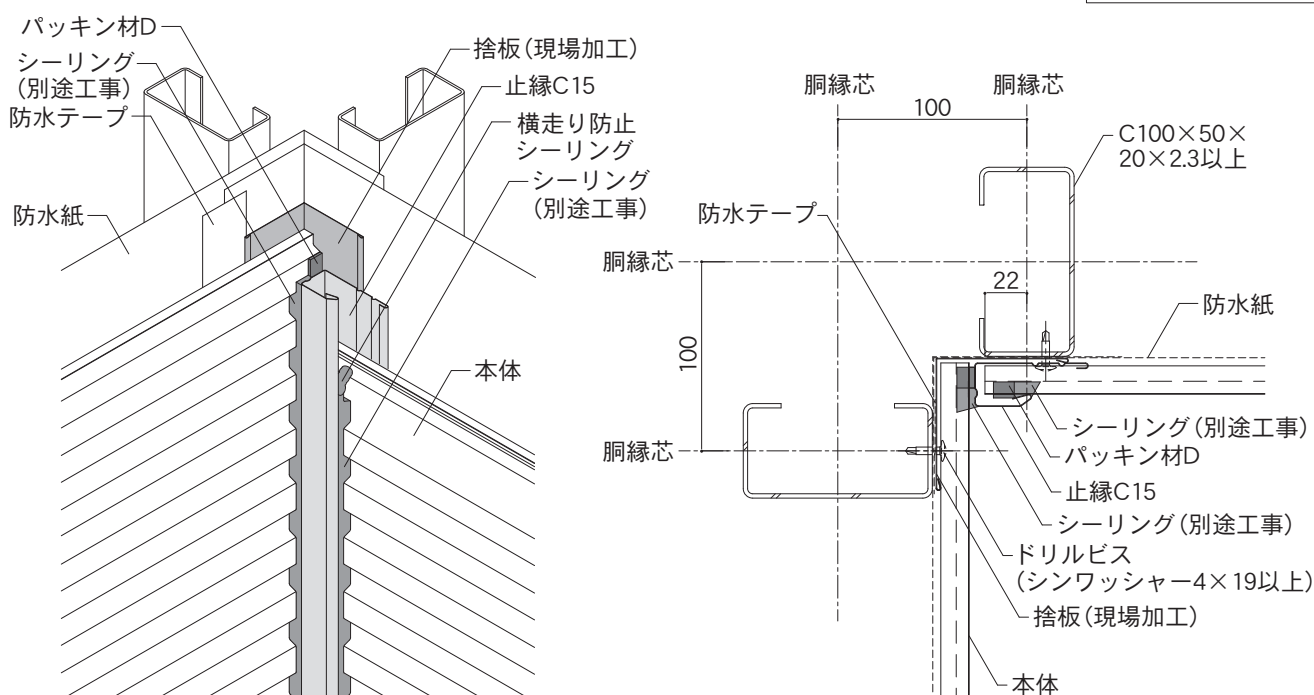
使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S・パッキン材D

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



使用部材：止縁C15・パッキン材D

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6

施工
よこ
張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

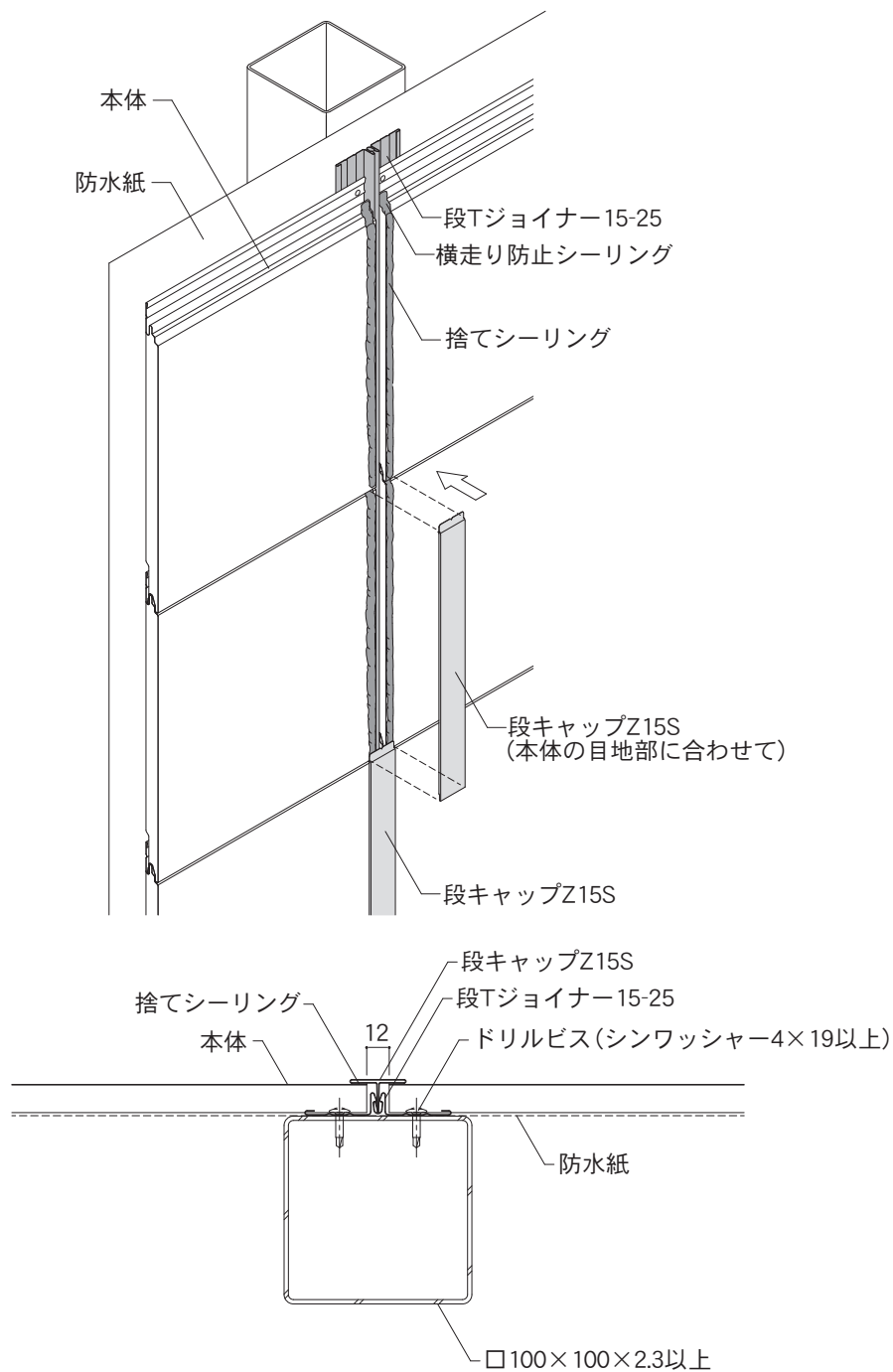
単位：mm

D. 横継ぎ部（1）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。
- ・ 本体を施工してから、段キャップを施工してください。
- ・ 建物高さが13mを超える部分についてはキャップ材を脳天ビス留めしてください。

使用部材：段キャップZ15S・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・ SF-ガルステージシャイン



(注意)

本体の目地部に合わせて、段キャップZ15Sを段Tジョイナー 15-25に施工してください。
本体のかん合部に段キャップZ15Sを差し込まないでください。

6-2. 各部位の納まり図

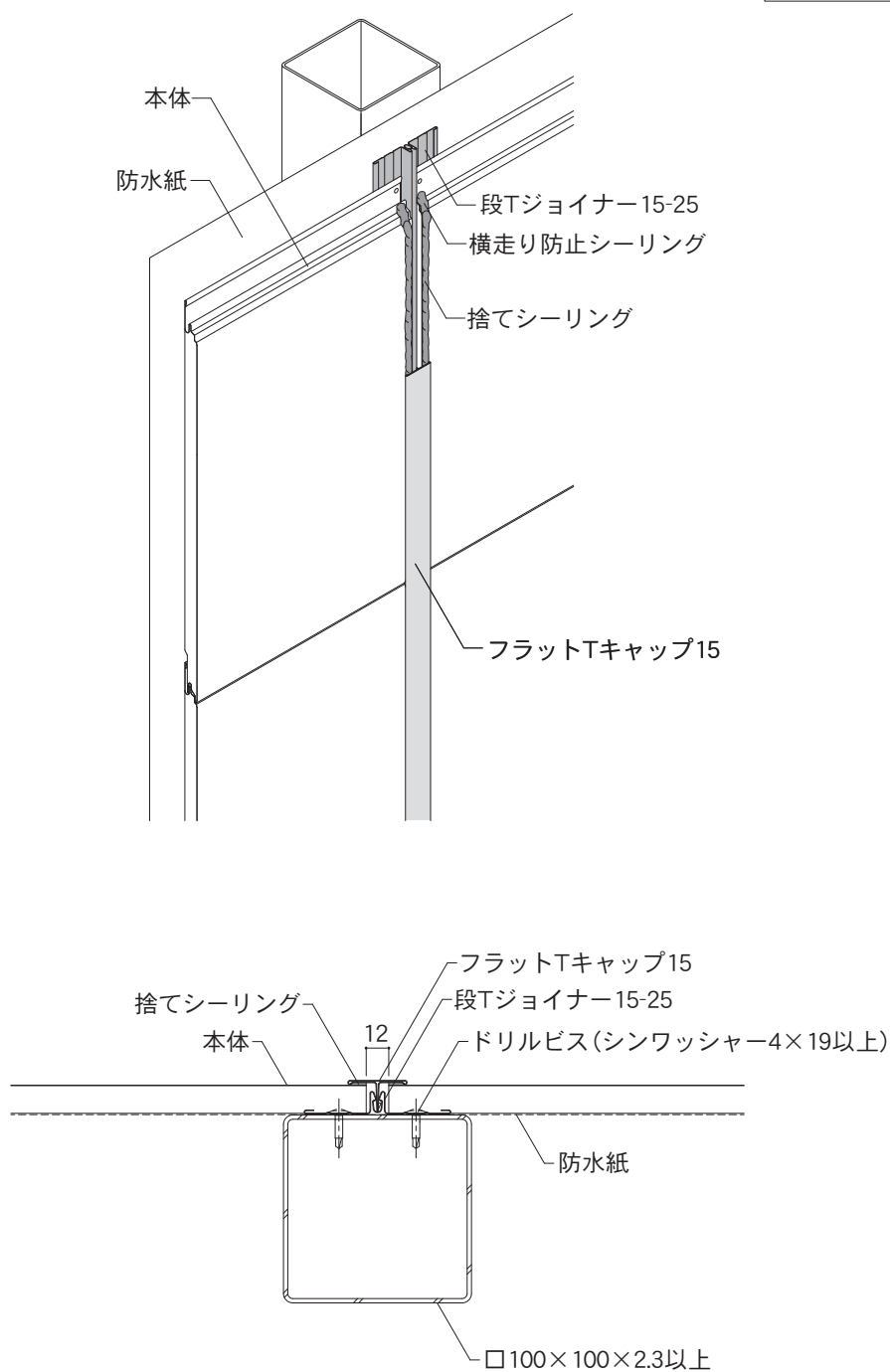
単位：mm

D. 横継ぎ部（2）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。

使用部材：フラットTキャップ15・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・ SP-ガルブライトⅡ
・ SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ
張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

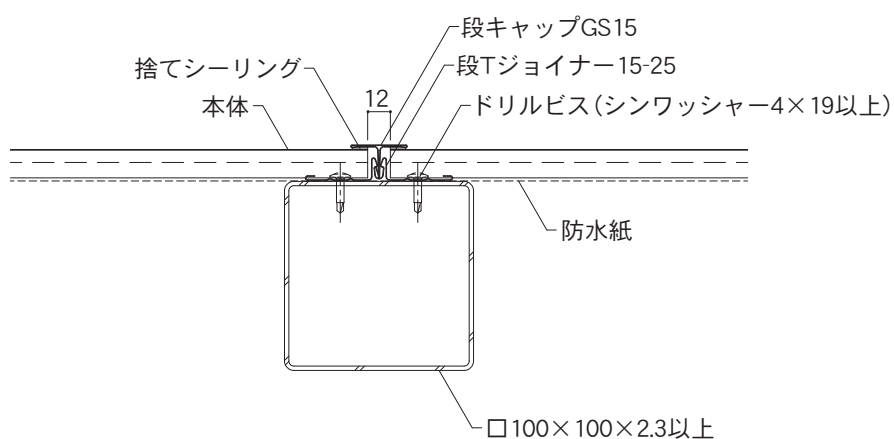
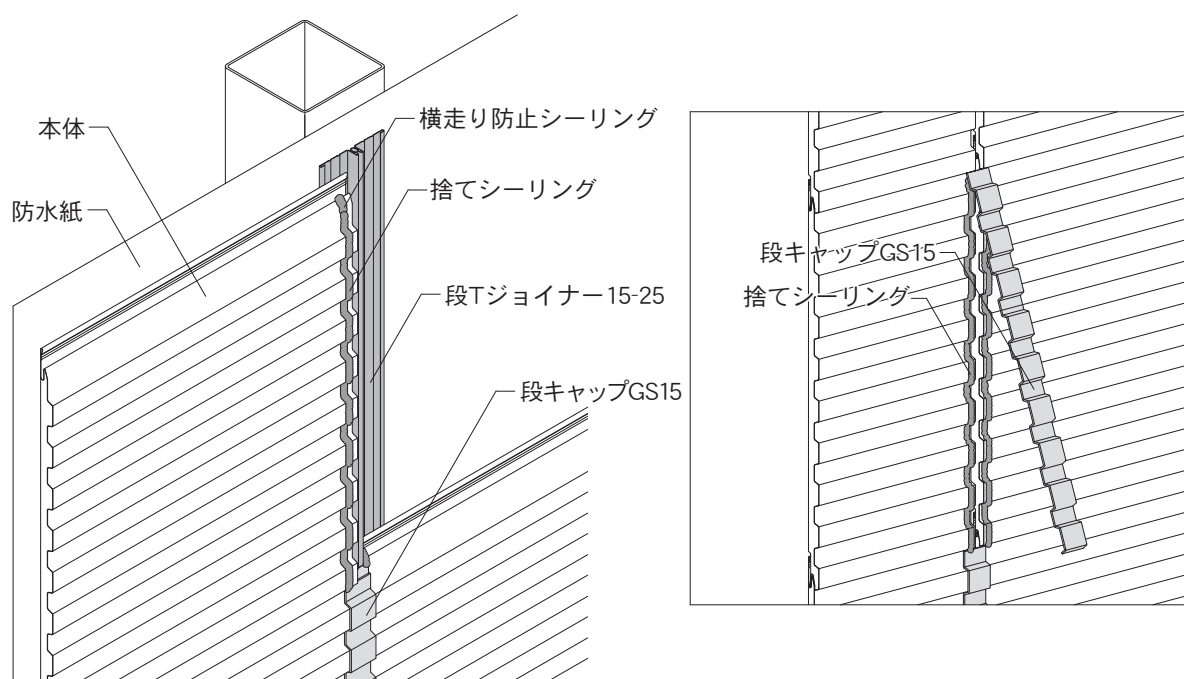
単位：mm

D. 横継ぎ部（3）

- ・ 本体 1 枚ごとに、横走り防止シーリングを捨てシーリングと連続する位置に施工してください（P89参照）。

使用部材：段キャップGS15・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

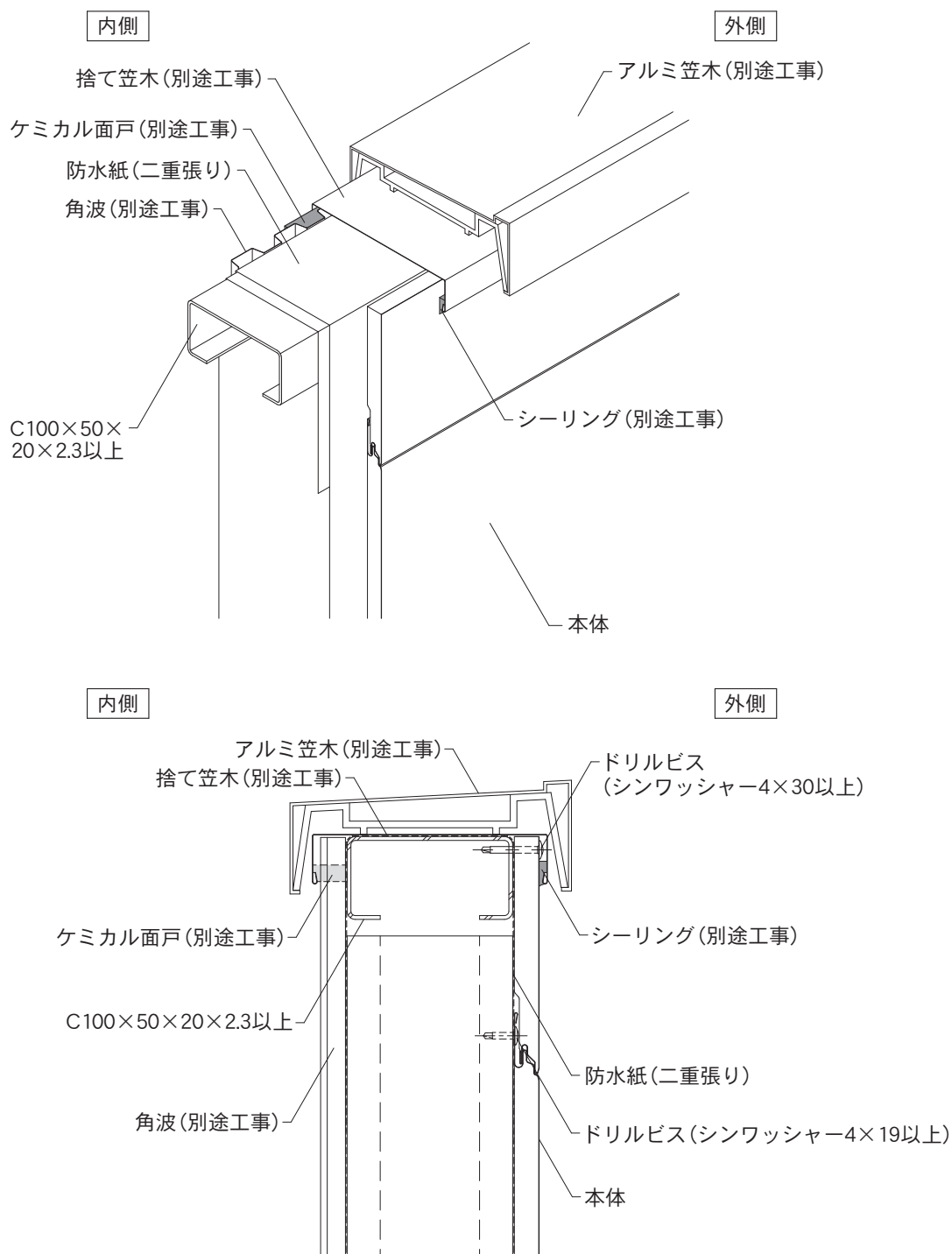
単位：mm

E. 笠木部

- ・防水上万全を期すため、防水紙を二重張りにしてください。
- ・本体の張り終わりは必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：なし

本頁説明商品
・商品共通



6. よこ張りの施工

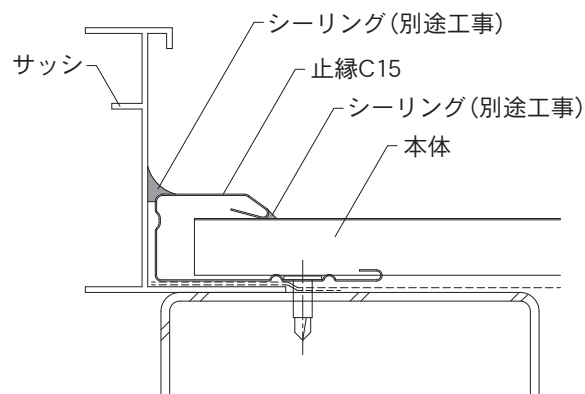
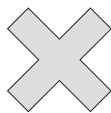
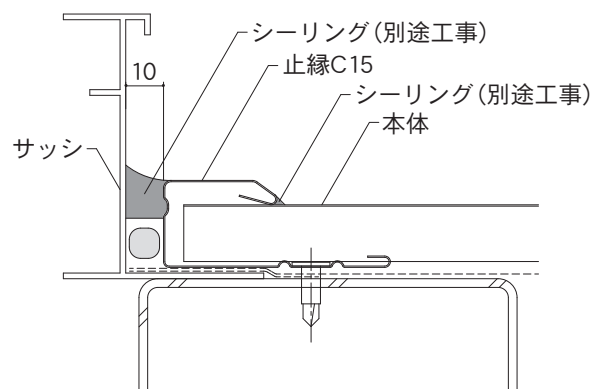
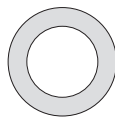
6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部（共通）

サッシと部材の取り合いのシーリングの施工について

・サッシと部材の取り合いでシーリングを施工する場合は、下図のようにシーリング（別途工事）を施工してください。



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

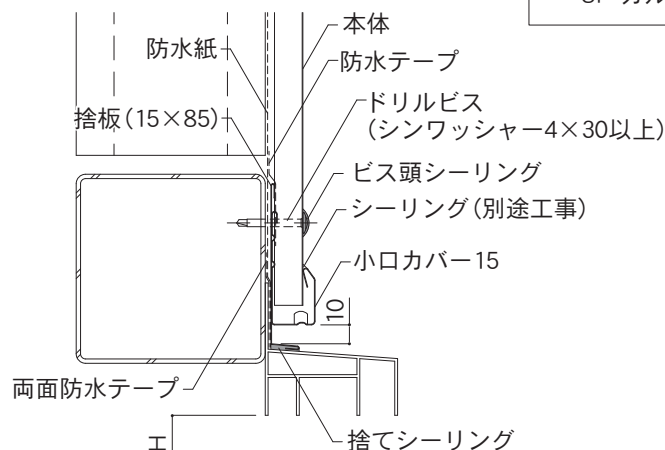
F. 開口部（１）小口カバー＋止縁（１部材）仕様

- ・止縁C15を開口部上に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。
- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

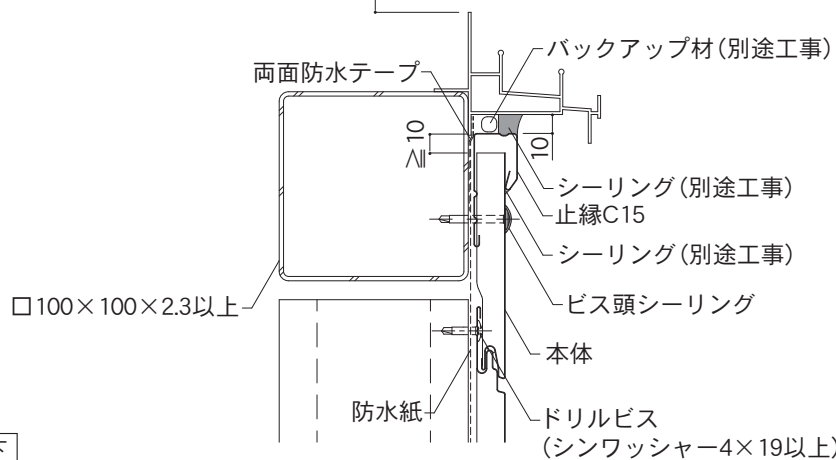
使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板（15×85）

本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン

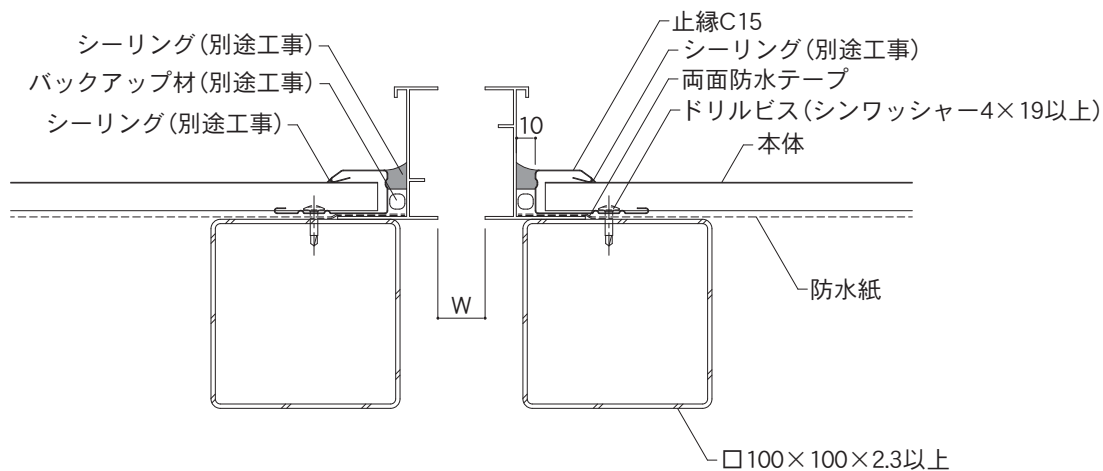
開口部上



開口部下



開口部左右



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

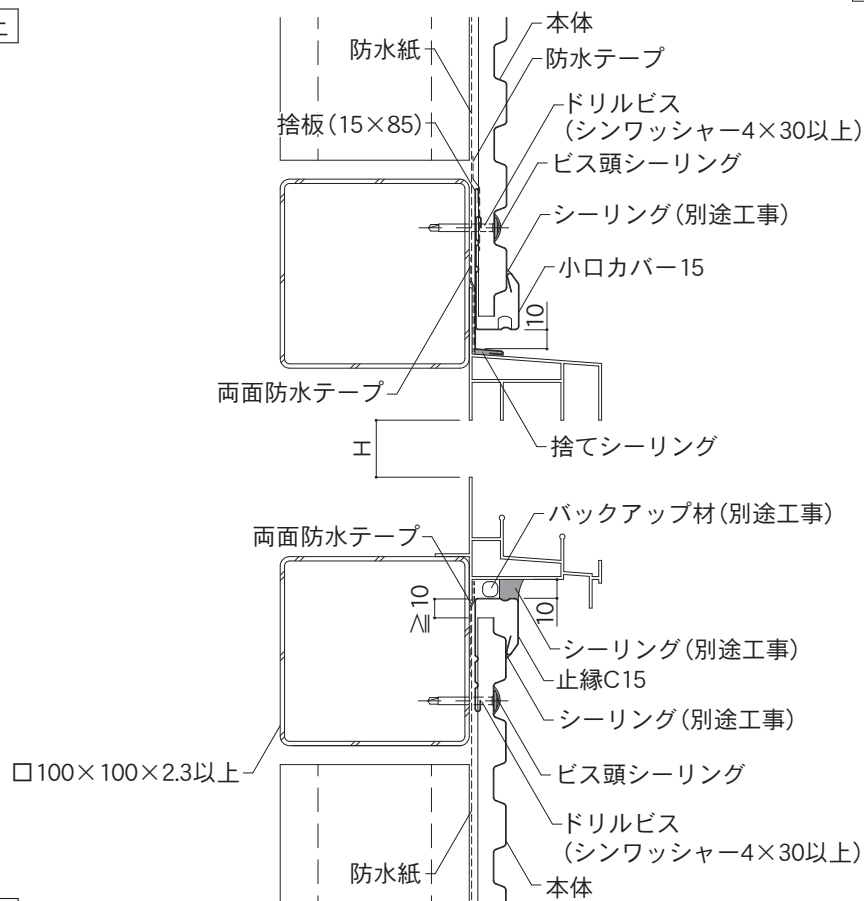
F. 開口部（１）小口カバー＋止縁（１部材）仕様

・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨板（15×85）・パッキン材D

本頁説明商品
・SP-ガルスパン

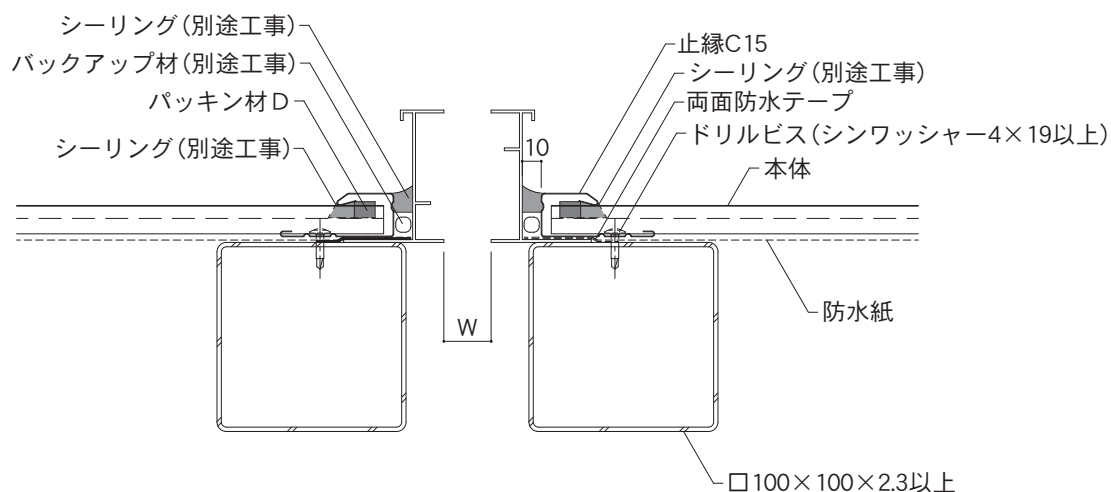
開口部上



開口部下



開口部左右



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

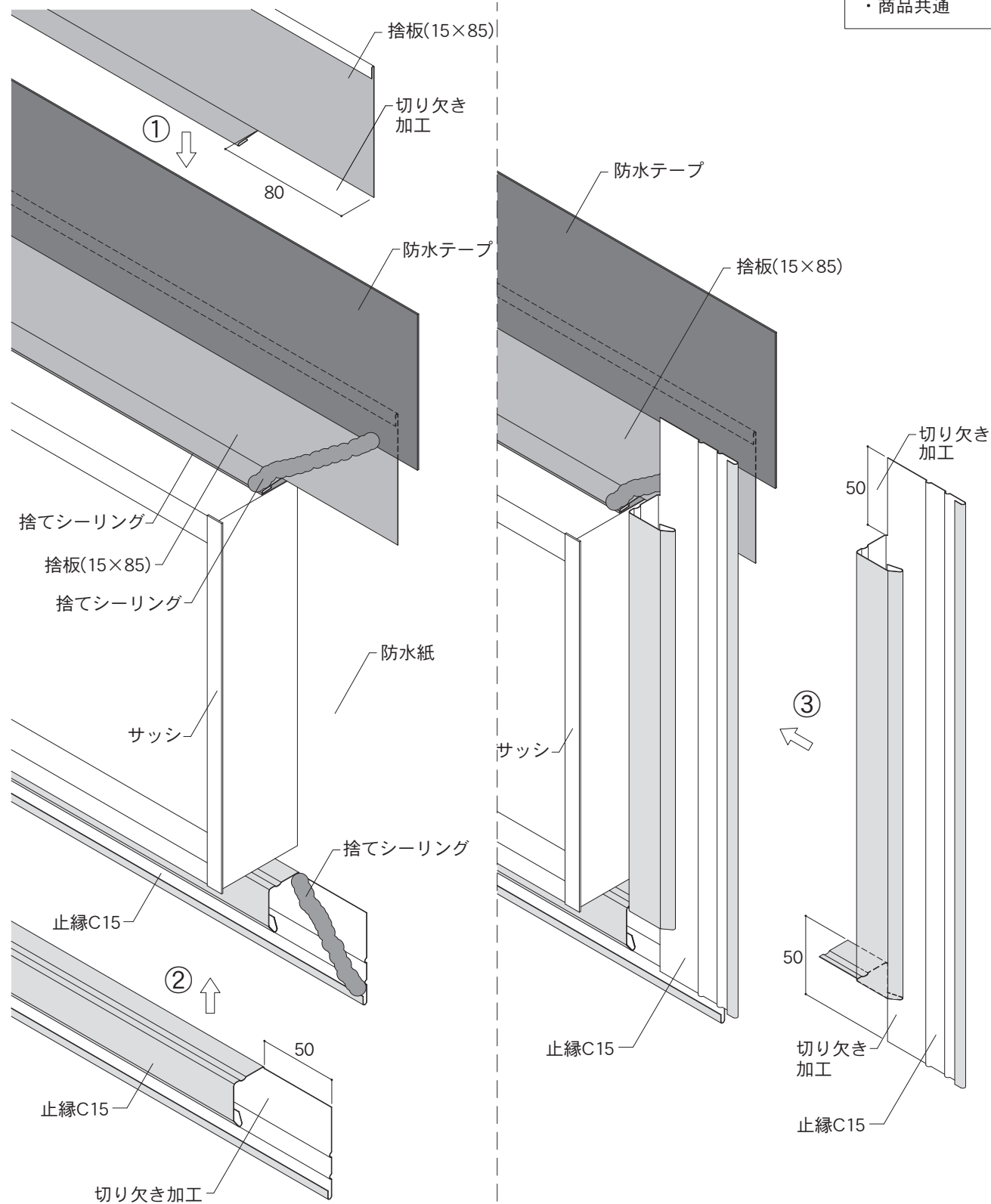
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナークャップを施工する場合 (1/4)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を施工し、防水テープを図の位置に施工してください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。
 - ② 開口部下に止縁C15を取り付けてください。
 - ③ 開口部左右に止縁C15を取り付けてください。
- ・部材同士の重なり部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
ご注意ください

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

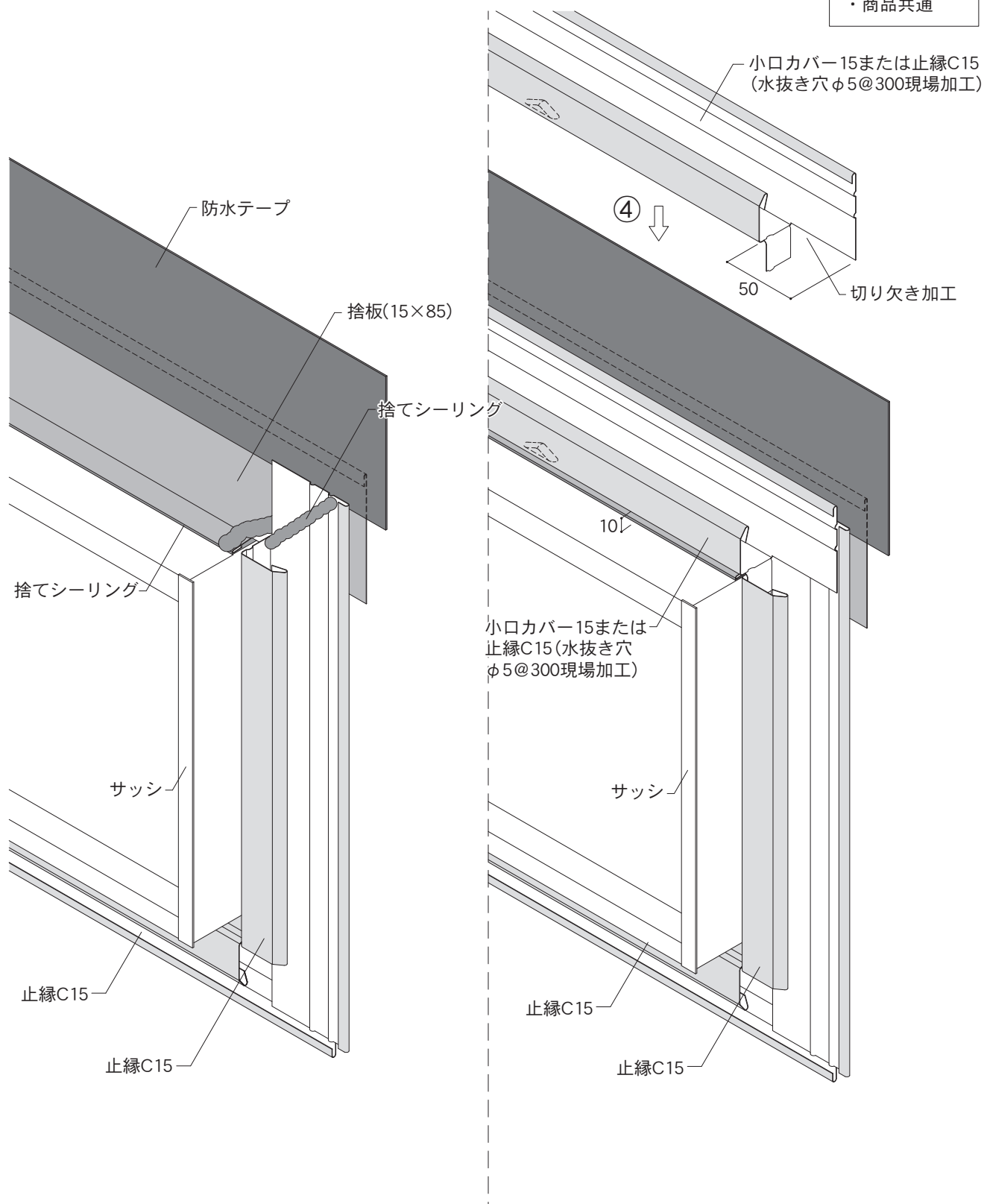
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナークャップを施工する場合 (2/4)

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。
- ・部材同士の重なる部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

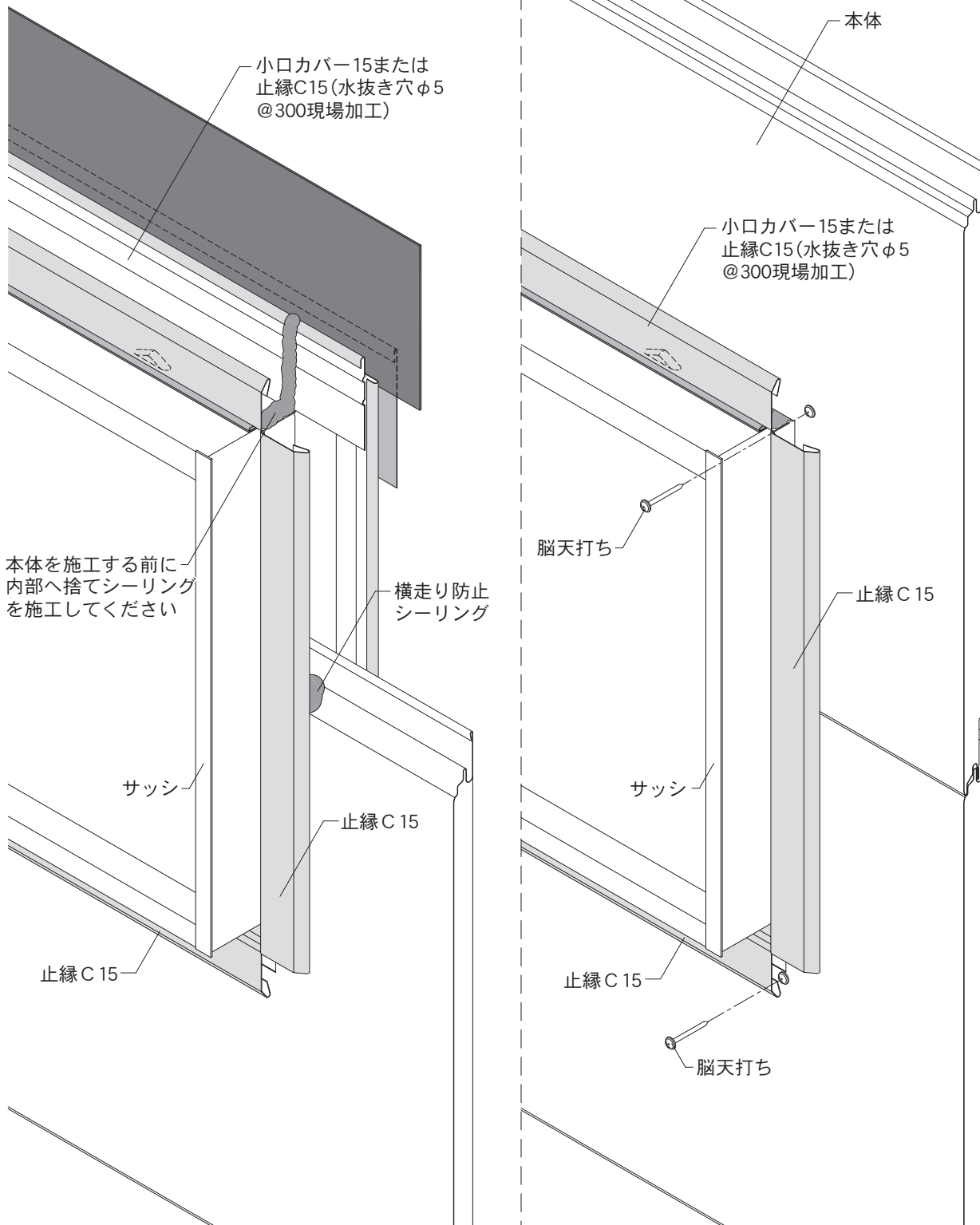
隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (3/4)

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ・ 開口部左右の本体にも1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

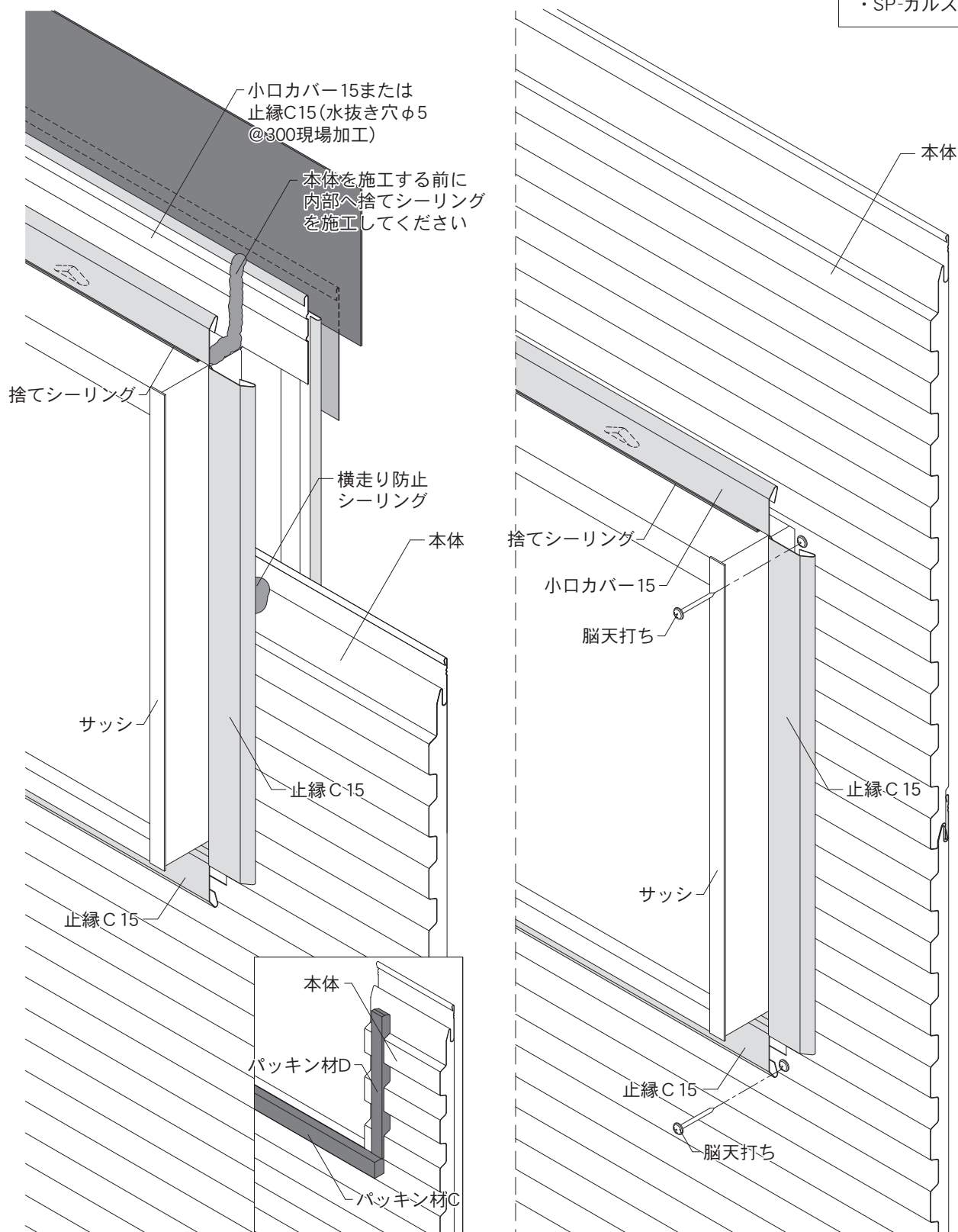
F. 開口部(1)小口カバー＋止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (3/4)

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ・ 開口部左右に施工する本体には、パッキン材Dを貼り付けて、本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨板（15×85）・パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

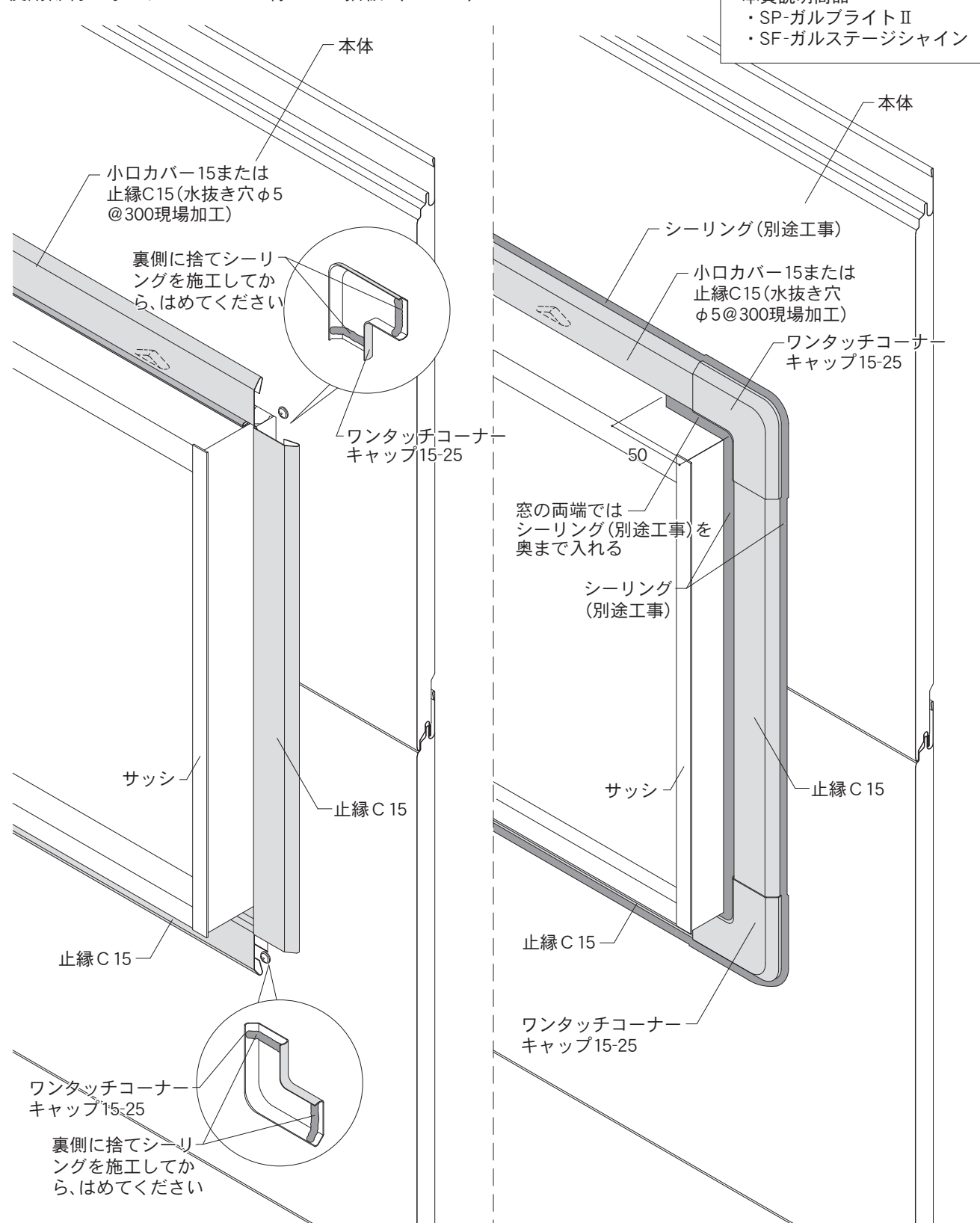
単位：mm

F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (4/4)

- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の裏側に、捨てシーリングを施工してからはめてください。
- ・部材と本体の間に、シーリング(別途工事)を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング(別途工事)を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板(15×85)



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

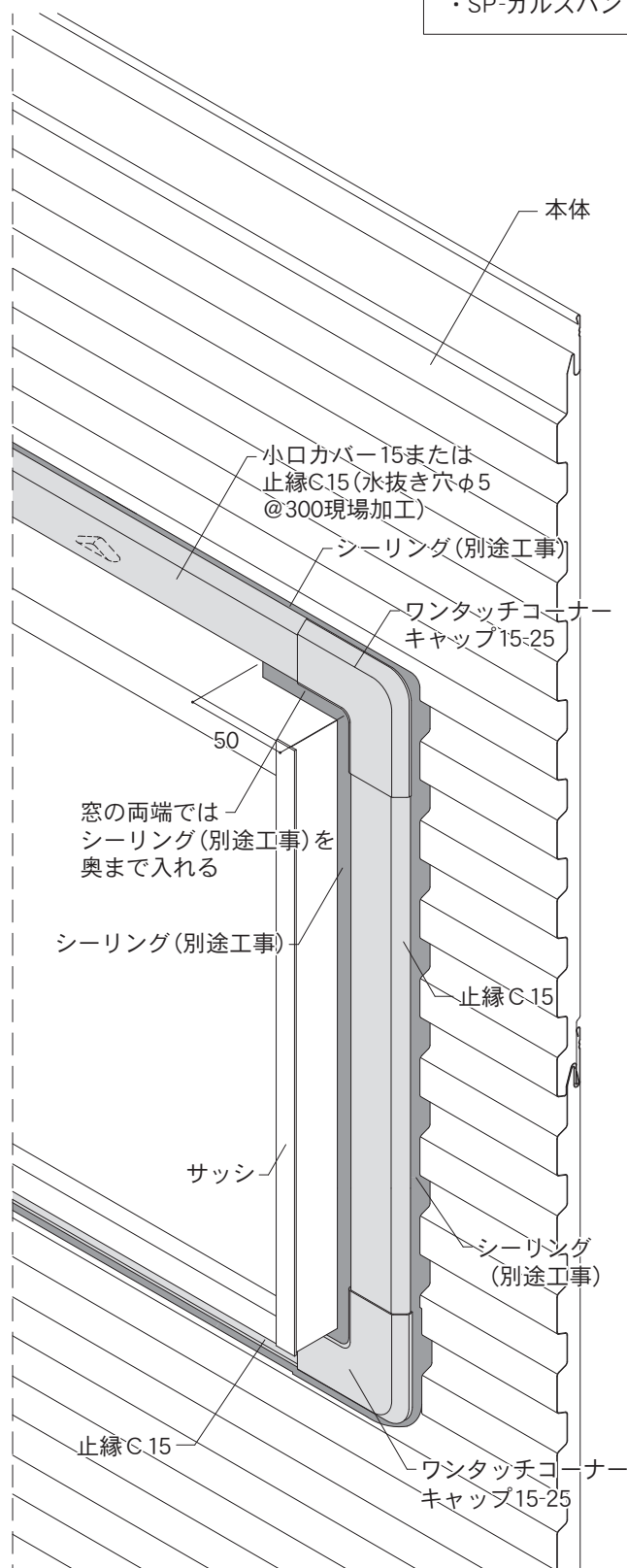
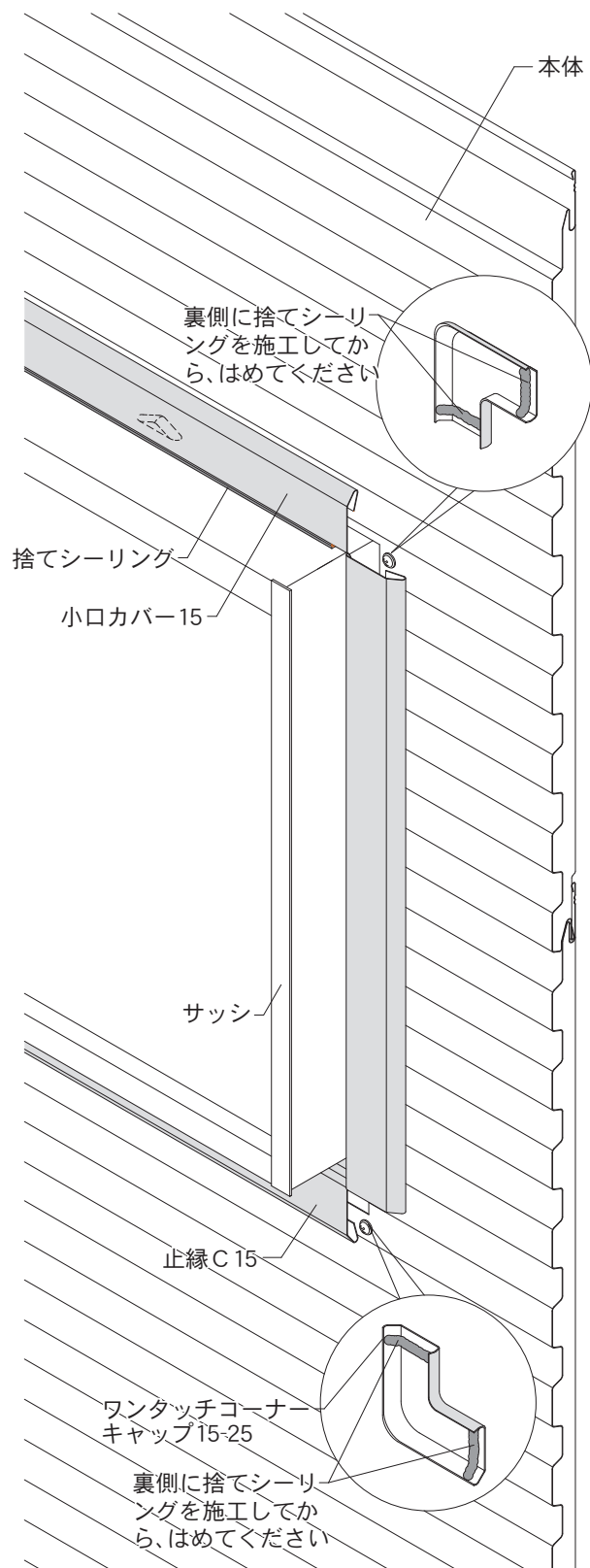
F. 開口部(1)小口カバー＋止縁(1部材)仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合 (4/4)

- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の裏側に、捨てシーリングを施工してからはめてください。
- ・部材と本体の間に、シーリング（別途工事）を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

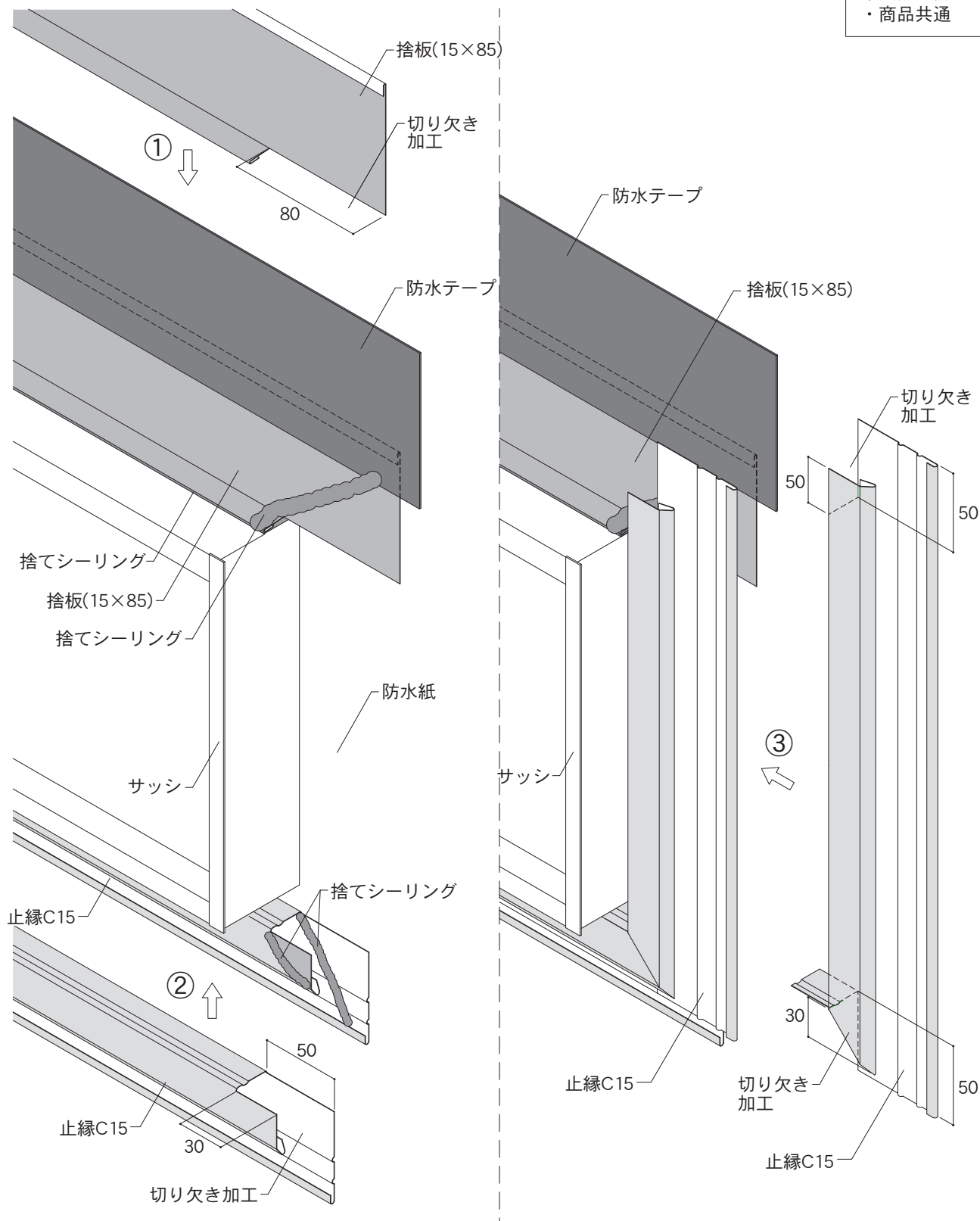
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部を加工する場合 (1/3)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を施工し、防水テープを図の位置に施工してください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。
- ② 開口部下に止縁C15を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に止縁C15を取り付けてください。
・部材同士の重なり部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

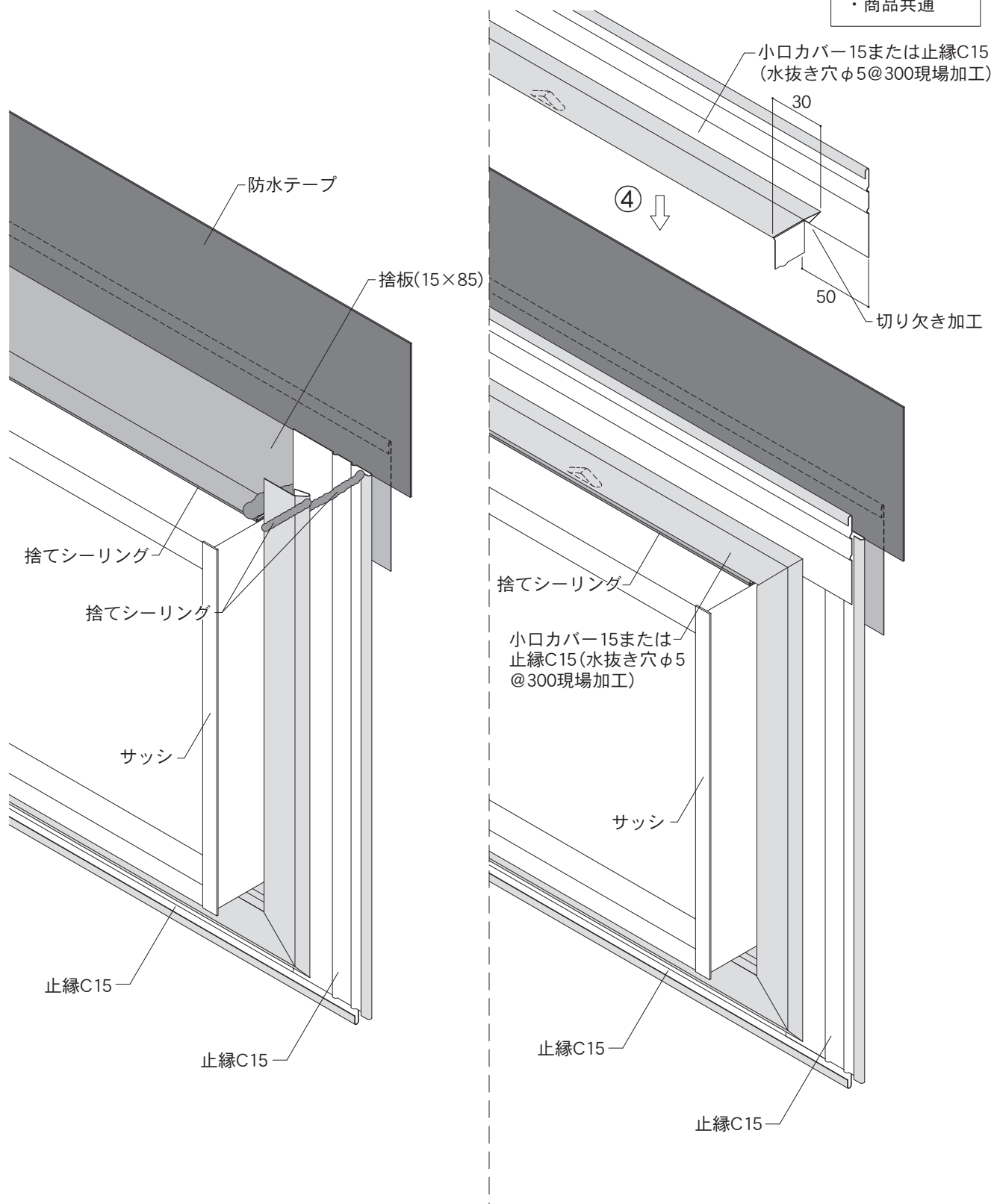
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部を加工する場合 (2/3)

- ④開口部上には、小口カバー 15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。
- ・部材同士の重なる部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

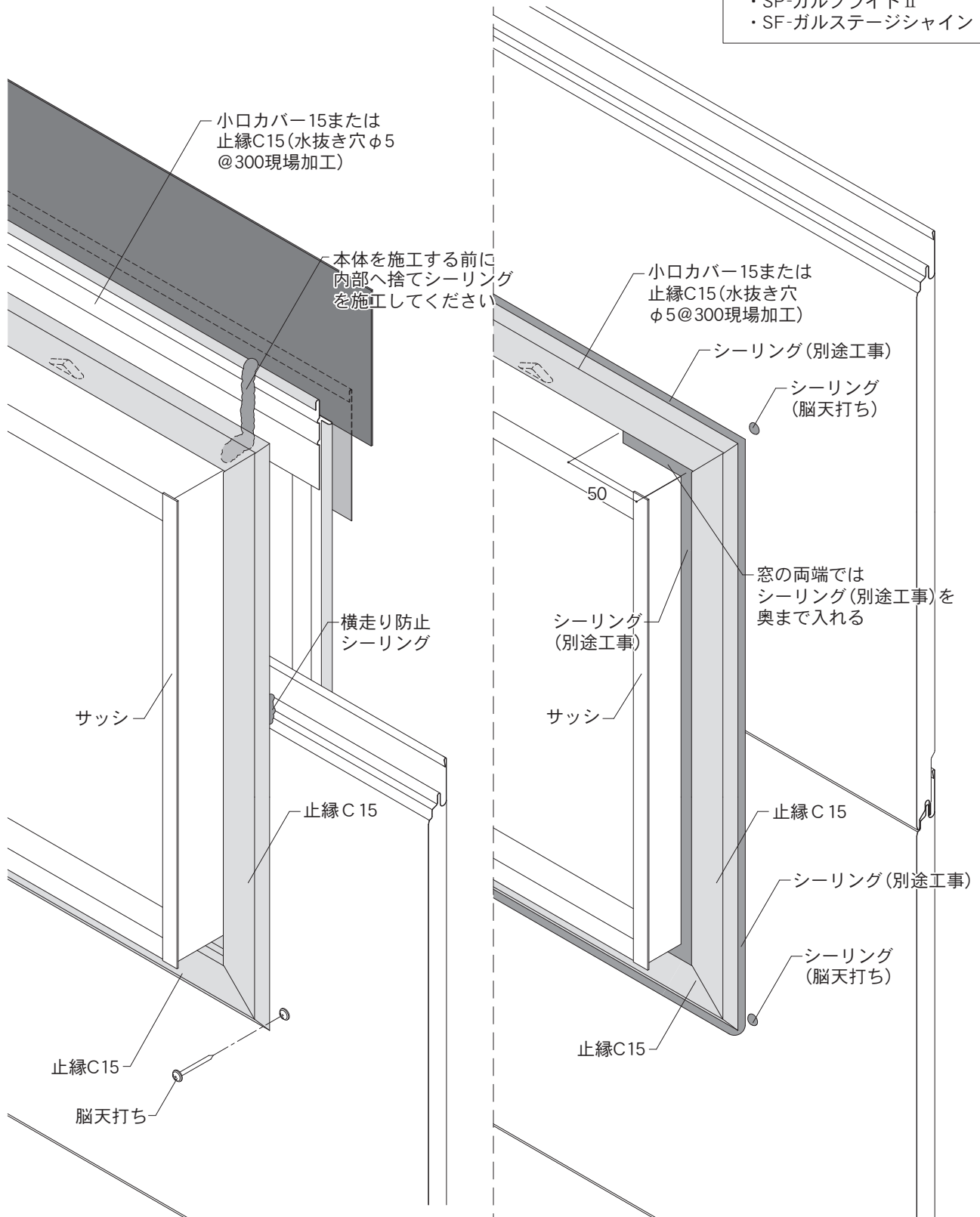
隅角部を加工する場合 (3/3)

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー 15 (止縁C15) の左右両端の内部には捨てシーリングを施工してください。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部上では、小口カバー 15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング (別途工事) を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー 15・止縁C15・捨て板 (15×85)

本頁説明商品

- ・ SP-ガルブライトⅡ
- ・ SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

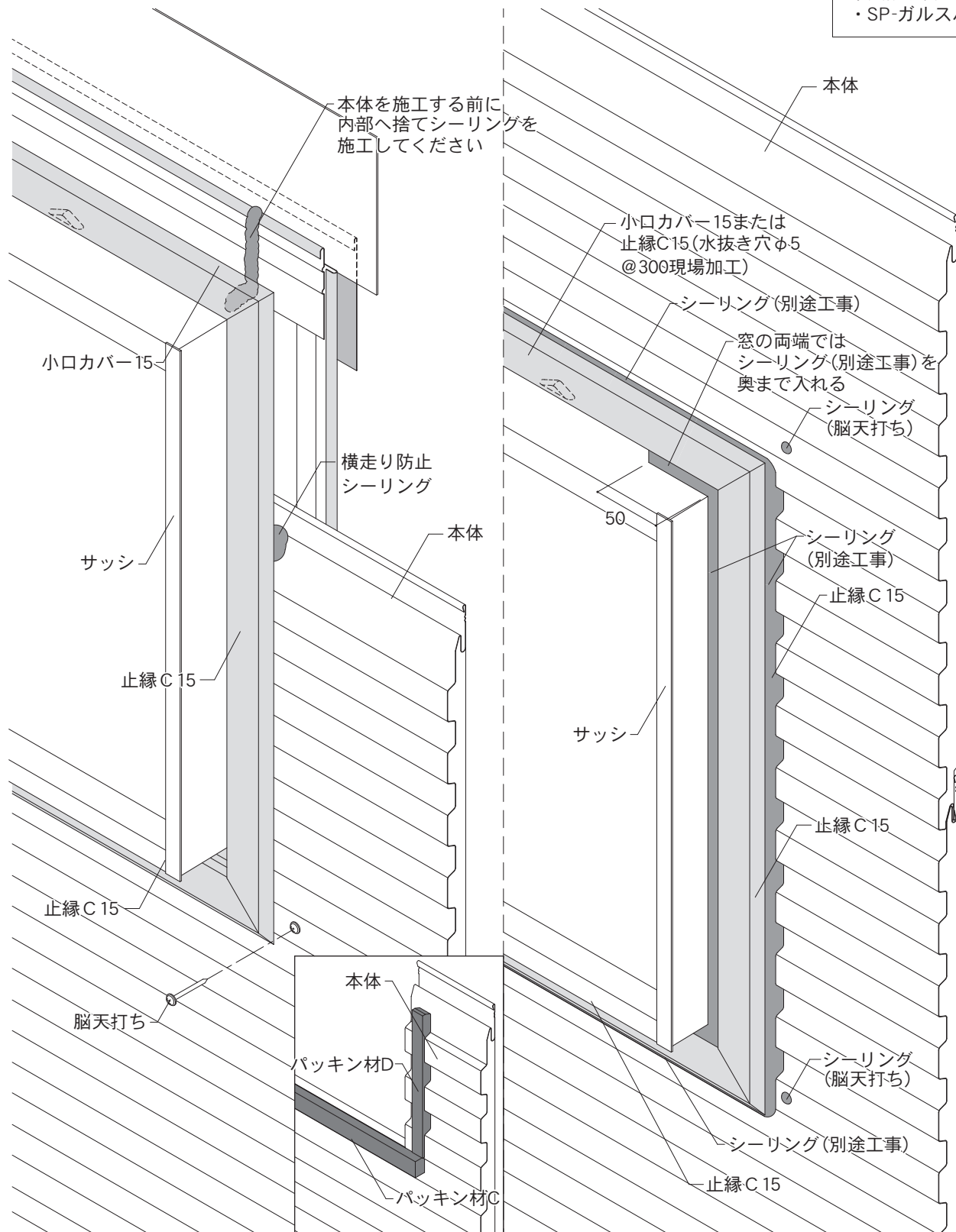
F. 開口部(1)小口カバー+止縁(1部材)仕様

隅角部を加工する場合 (3/3)

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー 15 (止縁C15) の左右両端の内部には捨てシーリングを施工してください。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部左右に施工する本体には、パッキン材Dを貼り付けてください。
- ・ 開口部上では、小口カバー 15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング (別途工事) を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15・止縁C15・捨て板 (15×85)・パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

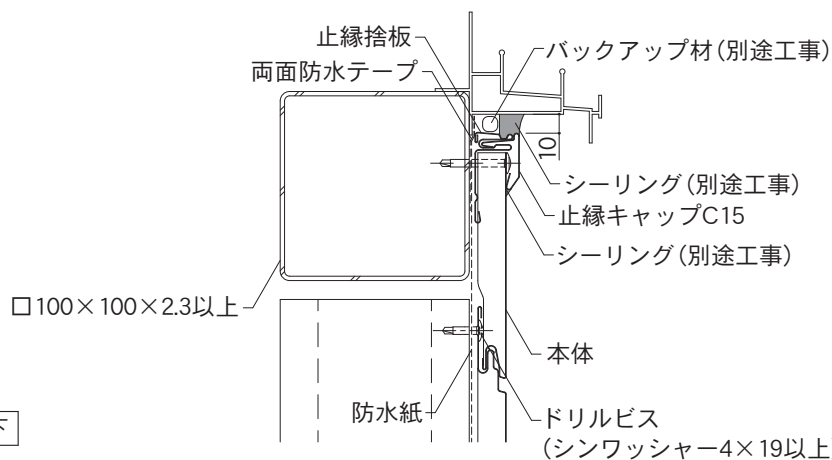
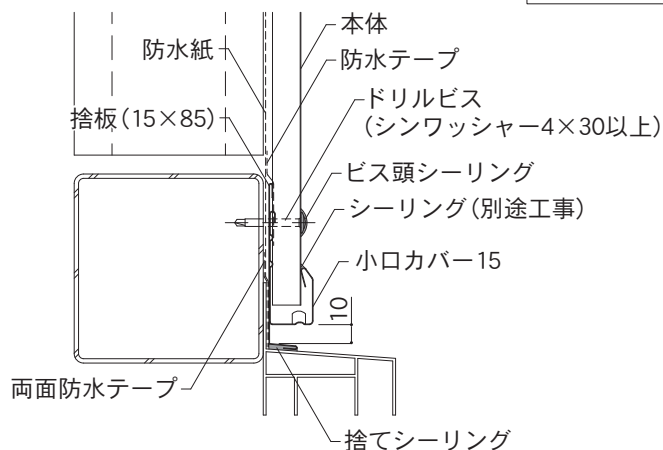
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

- ・止縁C15を開口部上に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。
- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・捨板(15×85)・止縁キャップC15・止縁捨板

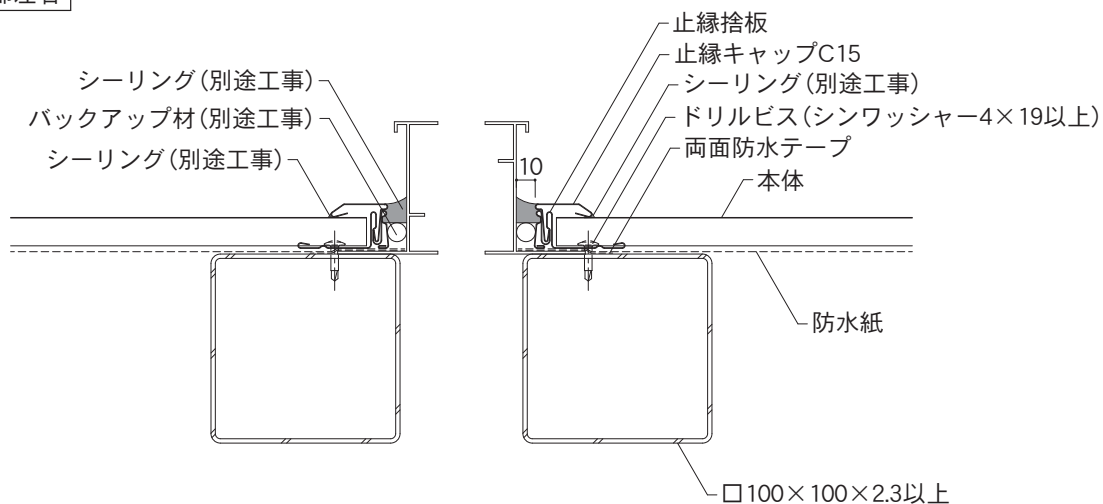
本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン

開口部上



開口部下

開口部左右



6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

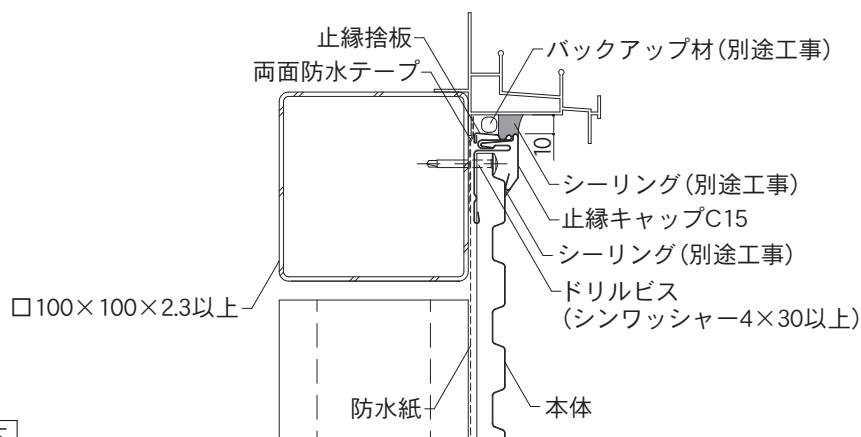
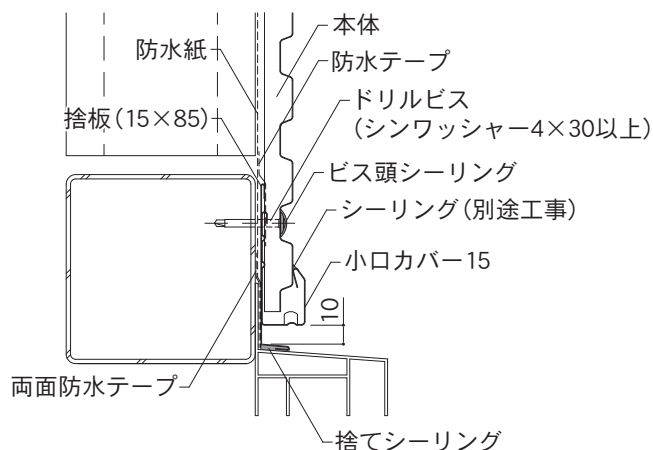
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

- ・止縁C15をサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。小口カバー15は、水抜き穴があいています。
- ・本体の端部は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・捨板(15×85)・止縁キャップC15・止縁捨板・パッキン材D

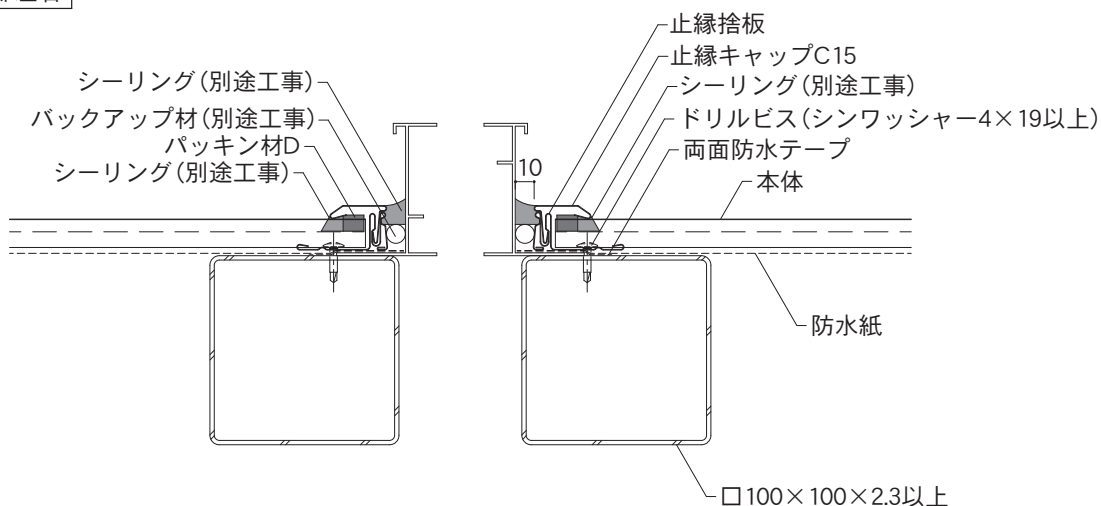
本頁説明商品
・SP-ガルスパン

開口部上



開口部下

開口部左右



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

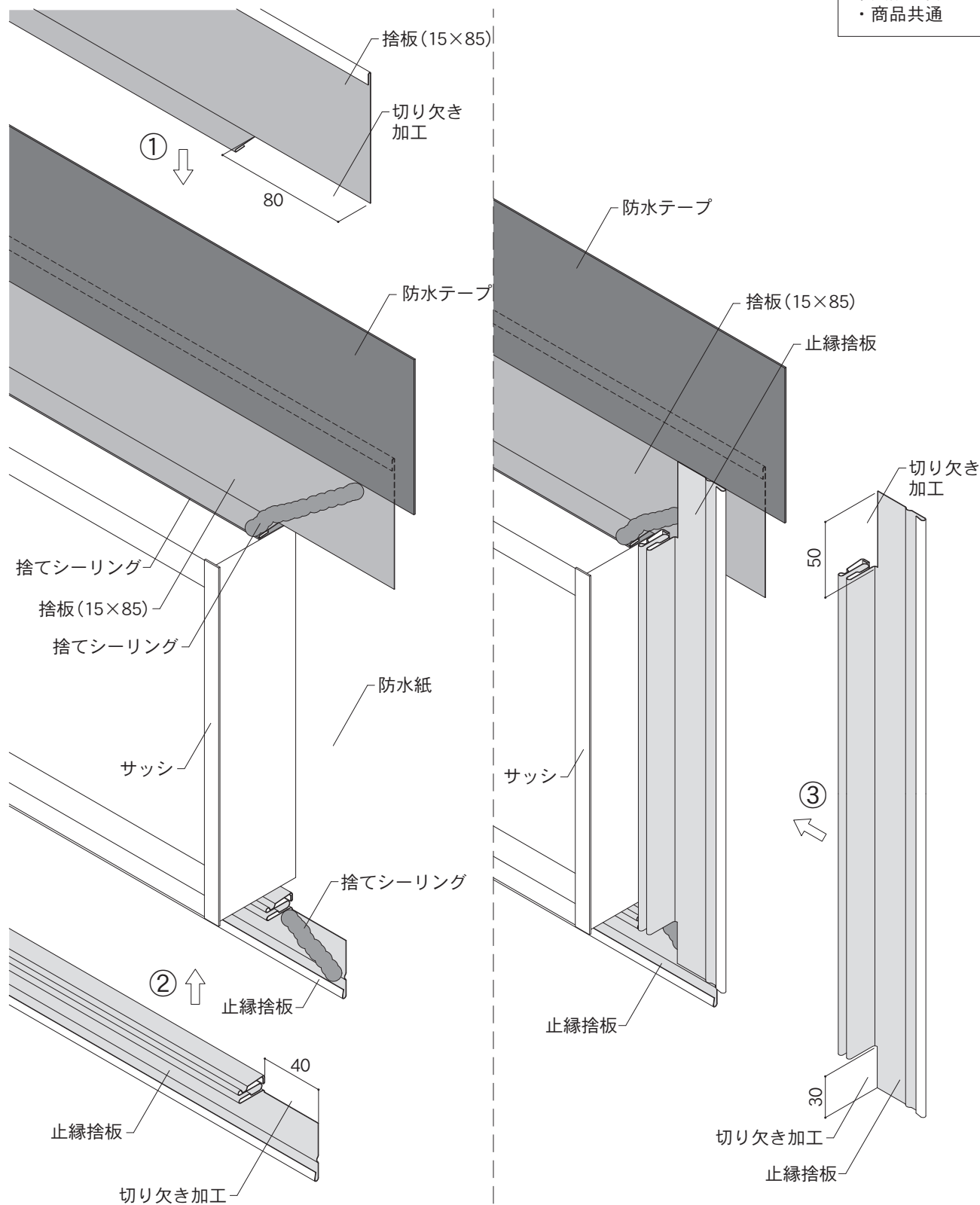
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナークリップを施工する場合（1/4）

- ① 開口部上に捨板（15×85）を取り付けてください。捨板（15×85）とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。捨板（15×85）の上部は、防水テープを図の位置に施工して防水紙に貼り付けてください。
- ② 開口部下に止縁捨板を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に止縁捨板を取り付けてください。
・部材同士の重なり位置には捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

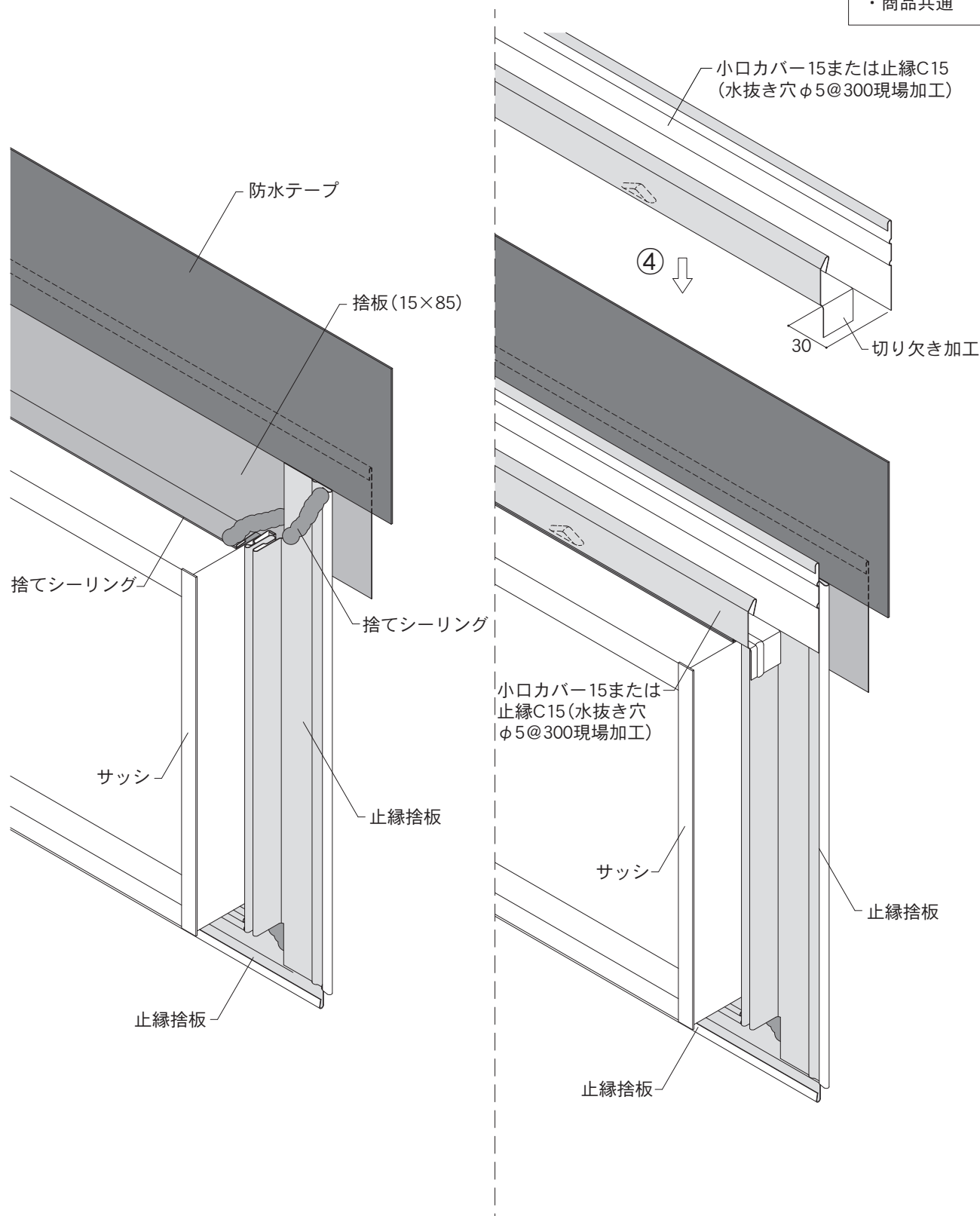
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（2/4）

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。
- ・部材同士の重なり位置には捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

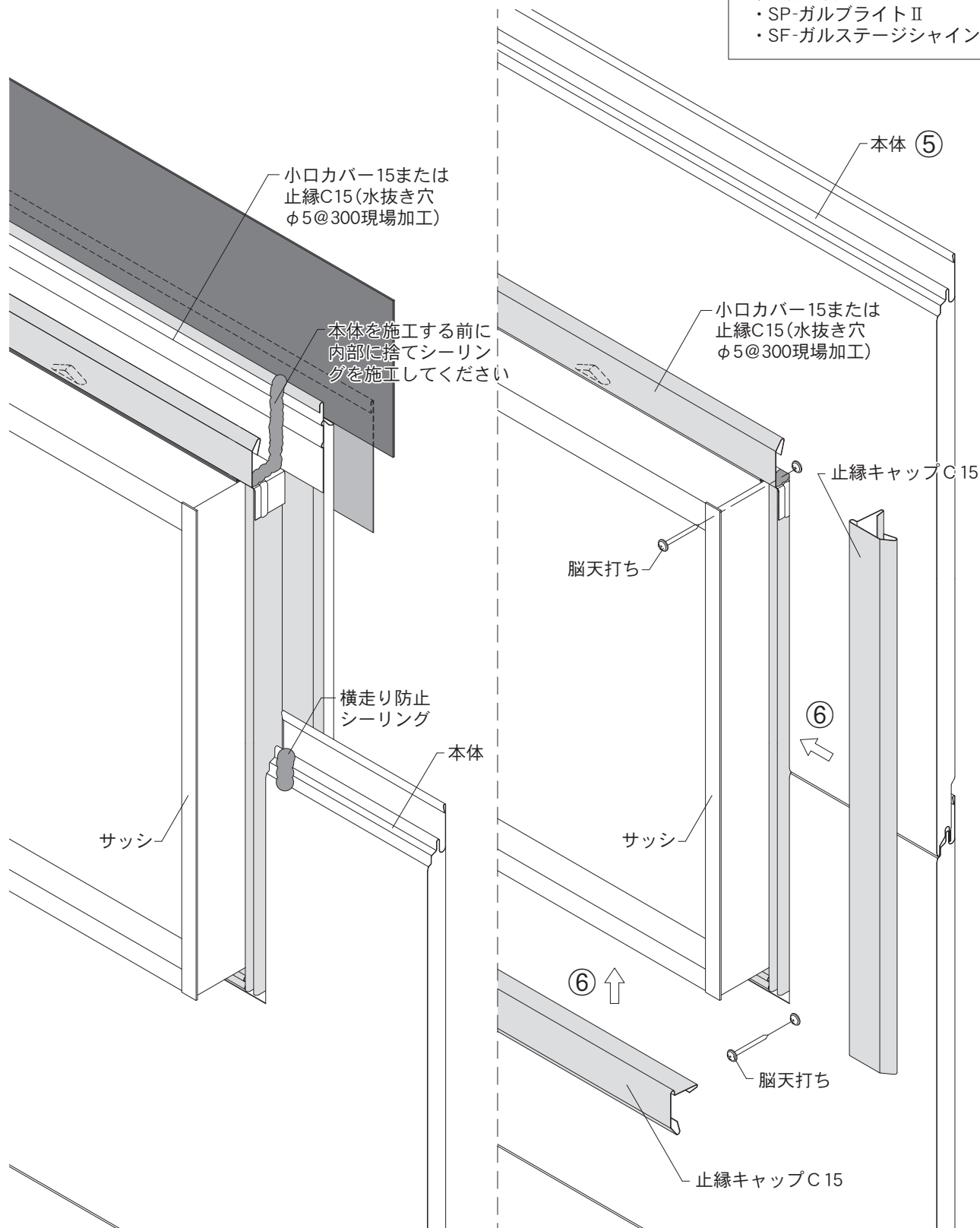
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（3/4）

- ・小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ⑤ 本体を施工してください。
- ・開口部左右の本体にも1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。
- ⑥ 開口部左右および開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン



6
施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

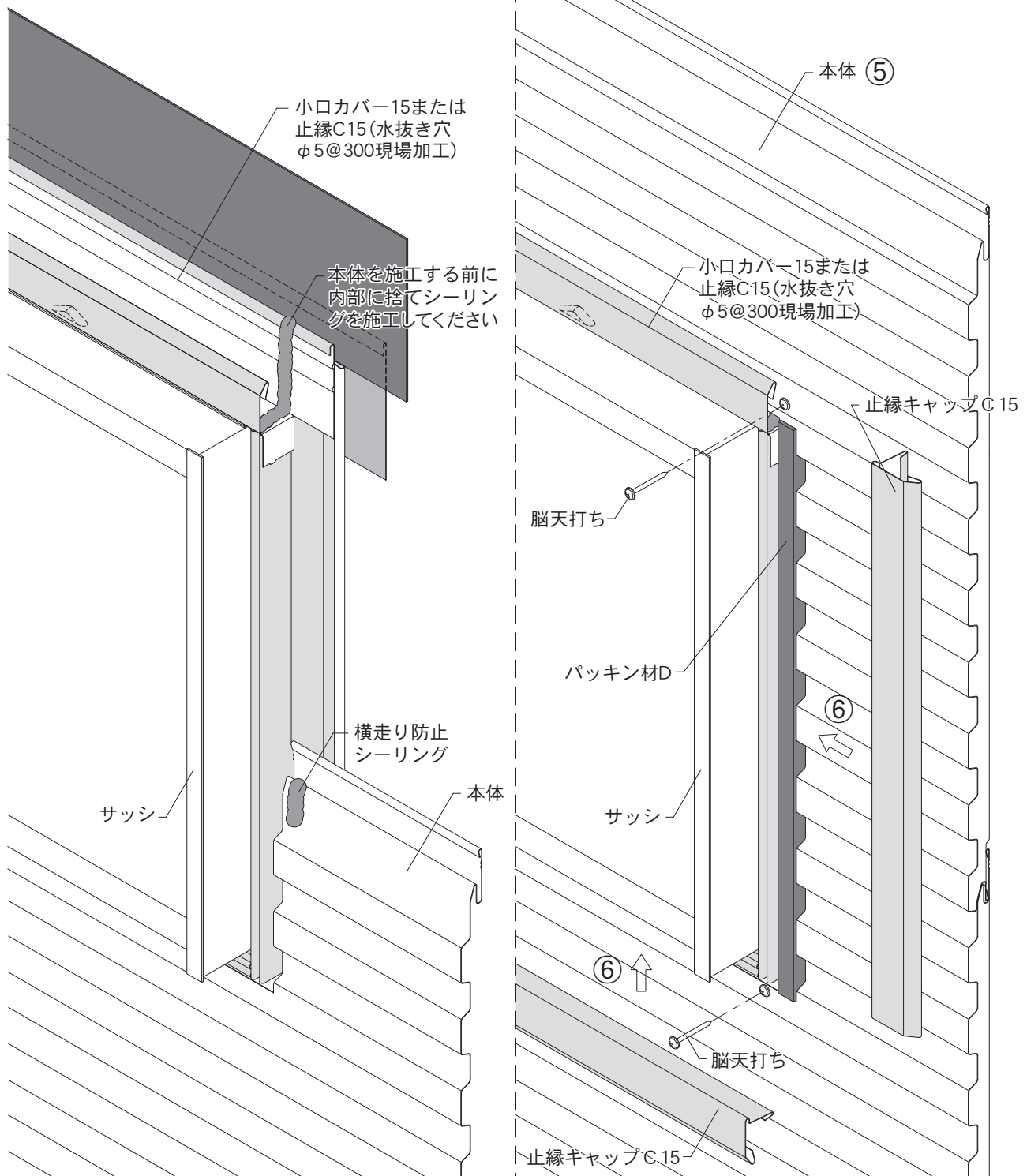
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（3/4）

- ・小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ⑤ 本体を施工してください。
- ・開口部左右の本体にも1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ワンタッチコーナーキャップ15-25の隠れる位置に脳天打ちをし、本体を確実に留め付けてください。
- ⑥ 開口部左右および開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。
- ・開口部下が本体の凹部と重なる場合は、パッキン材Cを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

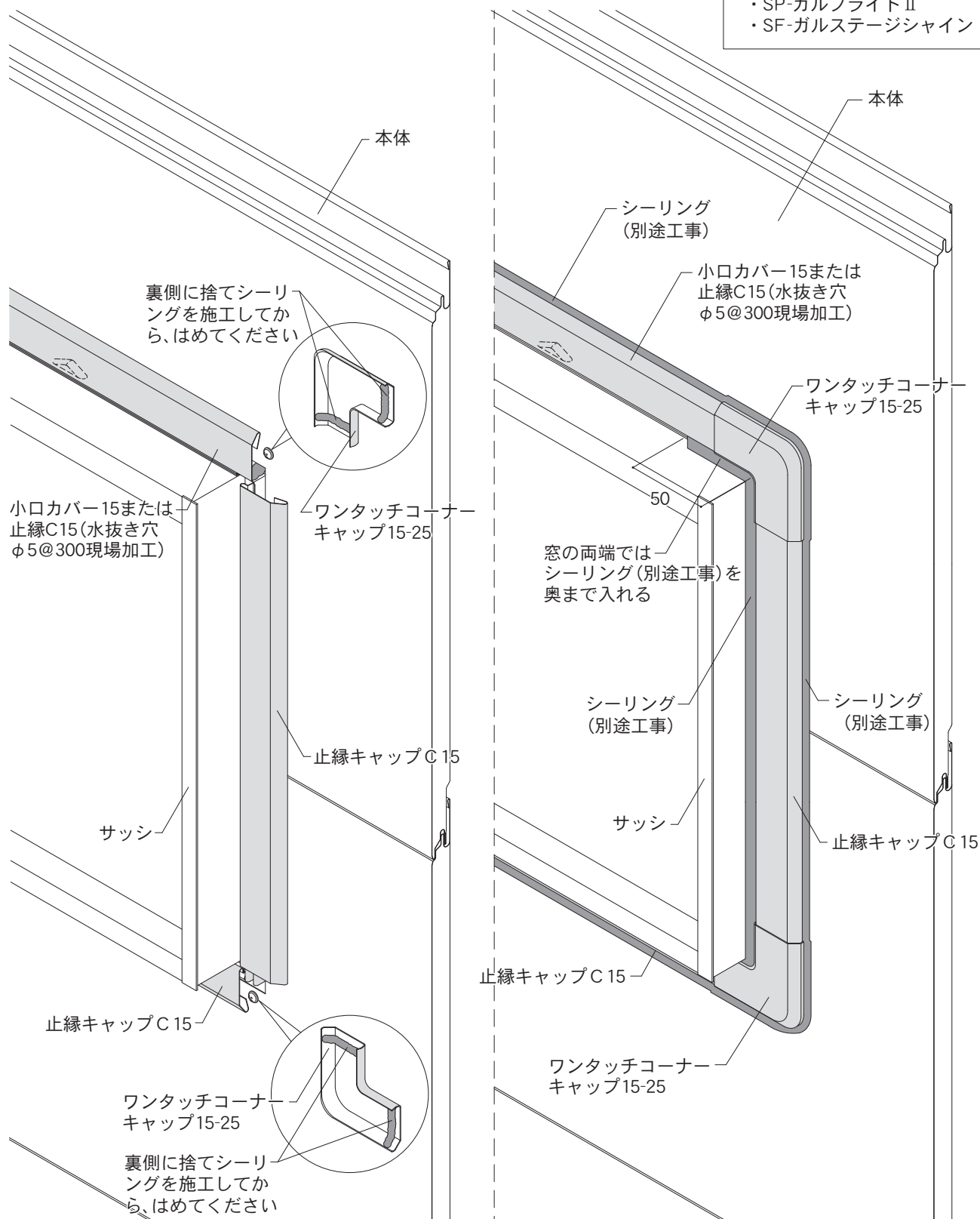
隅角部にコーナーキャップを施工する場合（4/4）

- ・捨てシーリングを施工してから、ワンタッチコーナーキャップ15-25を施工してください。
- ・部材と本体の間に、シーリング（別途工事）を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品

- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

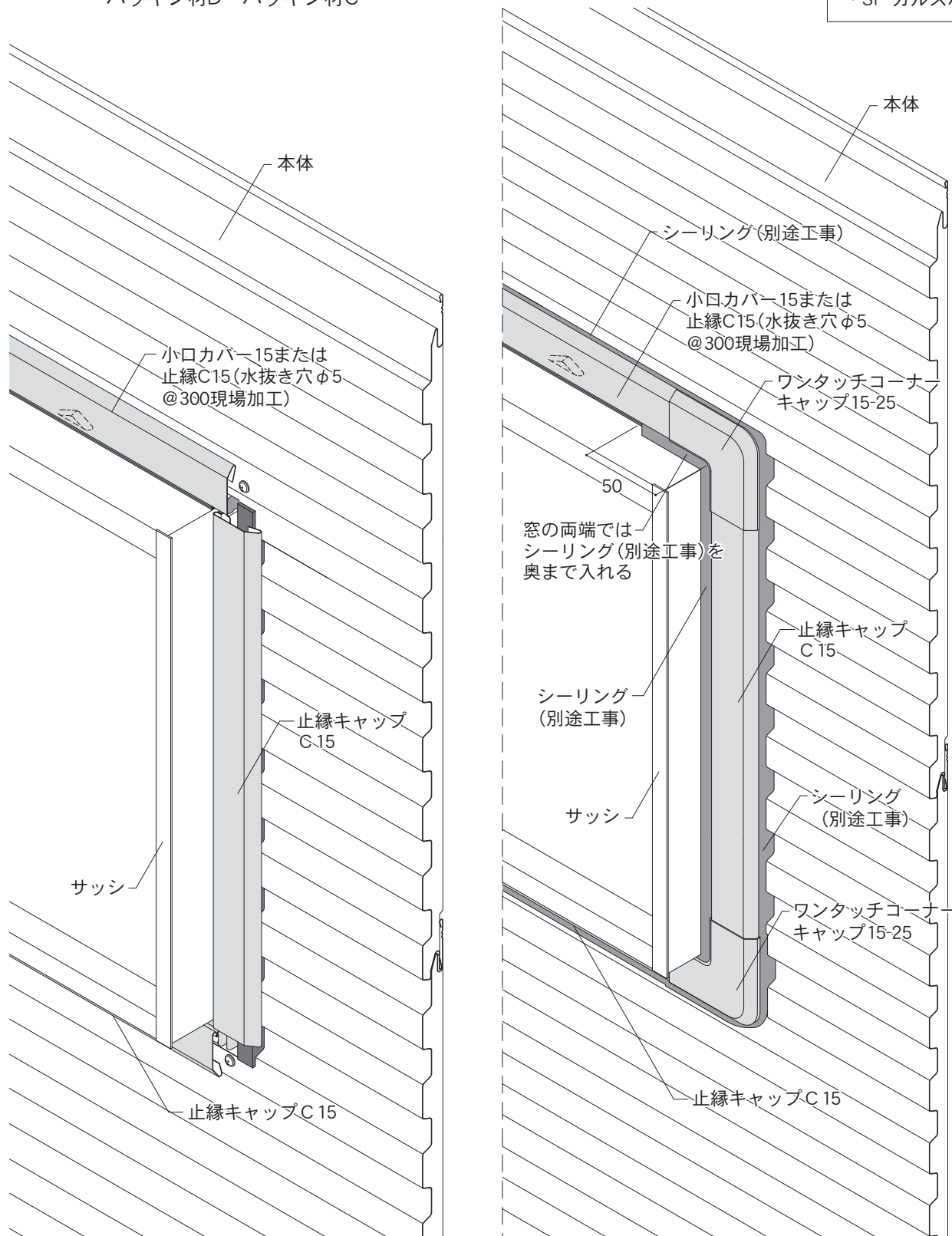
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部にコーナーキャップを施工する場合（4/4）

- ・捨てシーリングを施工してから、ワンタッチコーナーキャップ15-25を施工してください。
- ・部材と本体の間に、シーリング（別途工事）を施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間に左右両端50mm程度のシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

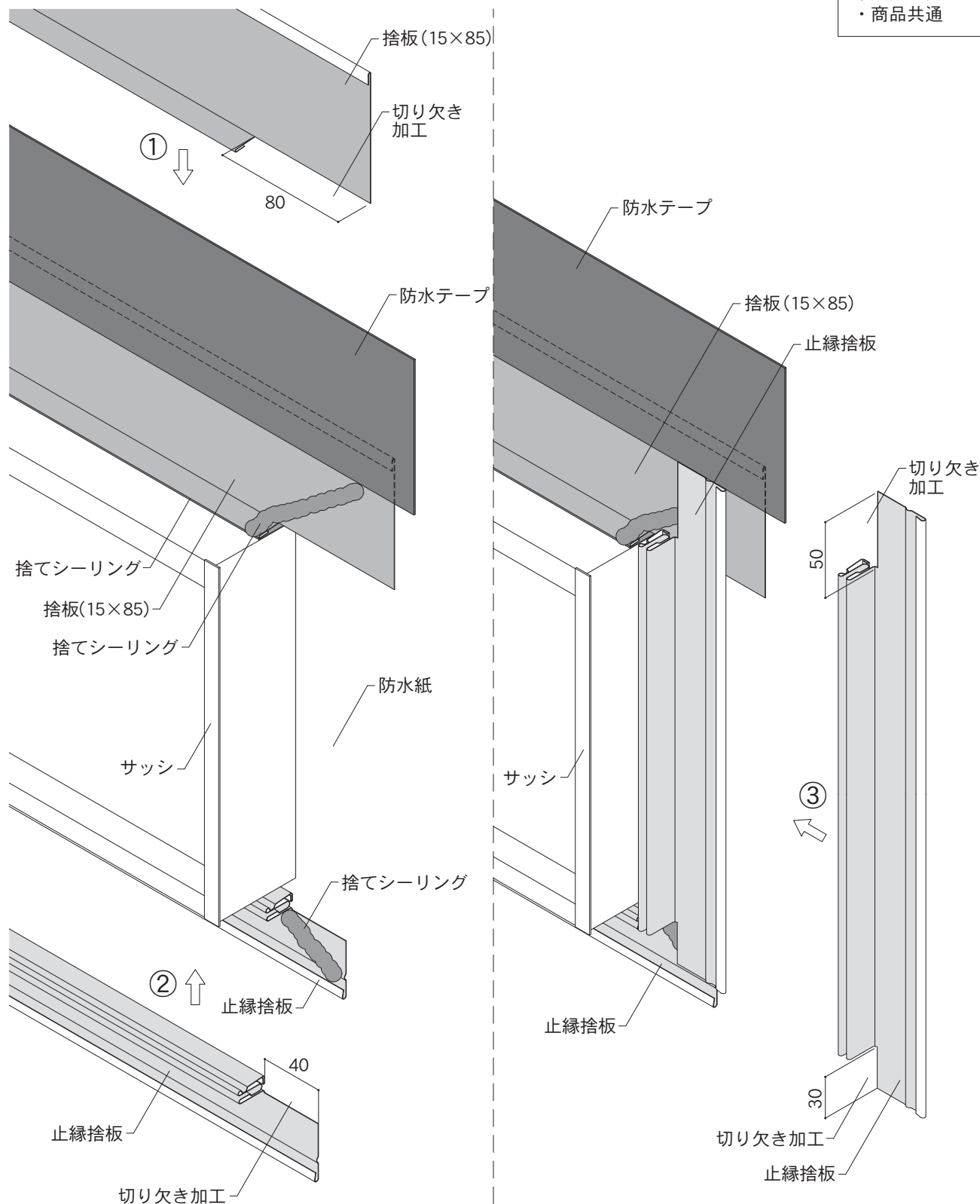
F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (1/4)

- ① 開口部上に捨板(15×85)を施工し、防水テープを図の位置に施工してください。捨板(15×85)とサッシの間には捨てシーリングを施工してください。
- ② 開口部下に止縁捨板を取り付けてください。
- ③ 開口部左右に止縁捨板を取り付けてください。
・部材同士の重なり位置には捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁C15・捨板(15×85)

本頁説明商品
・商品共通



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

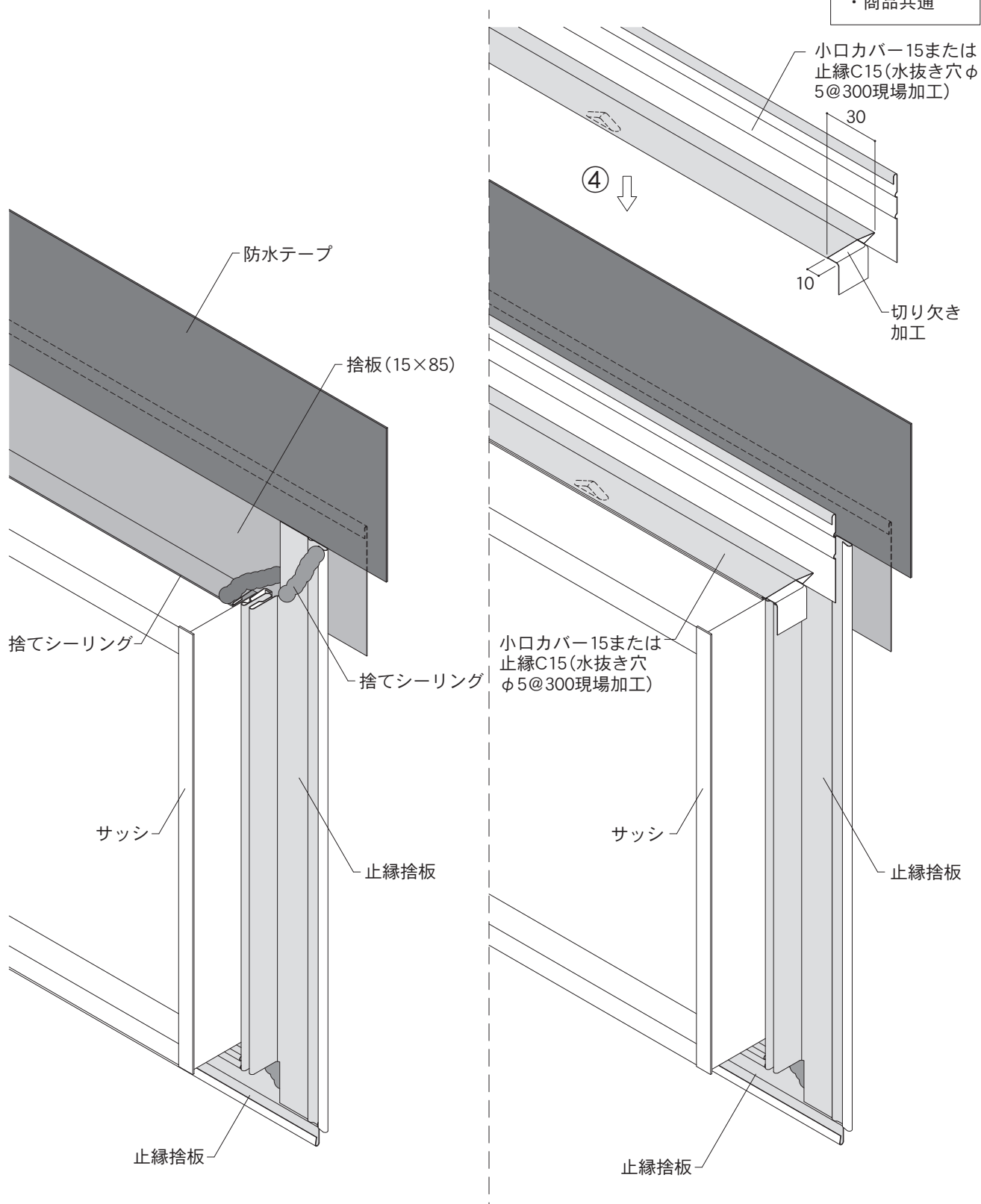
F. 開口部(2) 小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (2/4)

- ④開口部上には、小口カバー15または止縁C15（水抜き穴φ5@300現場加工）の下端とサッシの間は雨水が滞留しないよう10mm程度のすき間をあけて取り付けてください。
- ・部材同士の重なる部分には、捨てシーリングを施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁C15・捨て板（15×85）

本頁説明商品
・商品共通



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

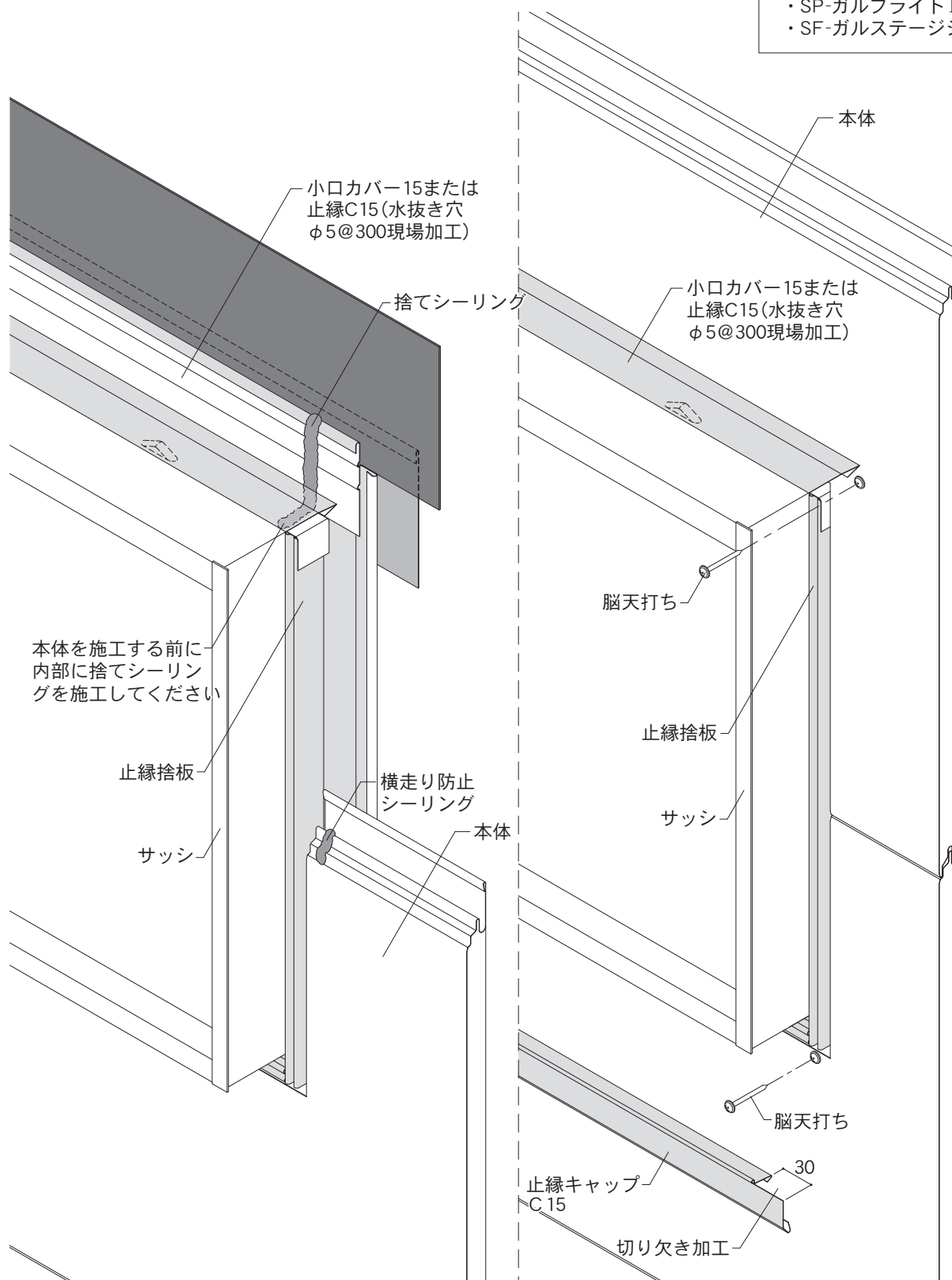
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部を加工する場合（3/4）

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には捨てシーリングを施工してください。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）

本頁説明商品
・ SP-ガルブライトⅡ
・ SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

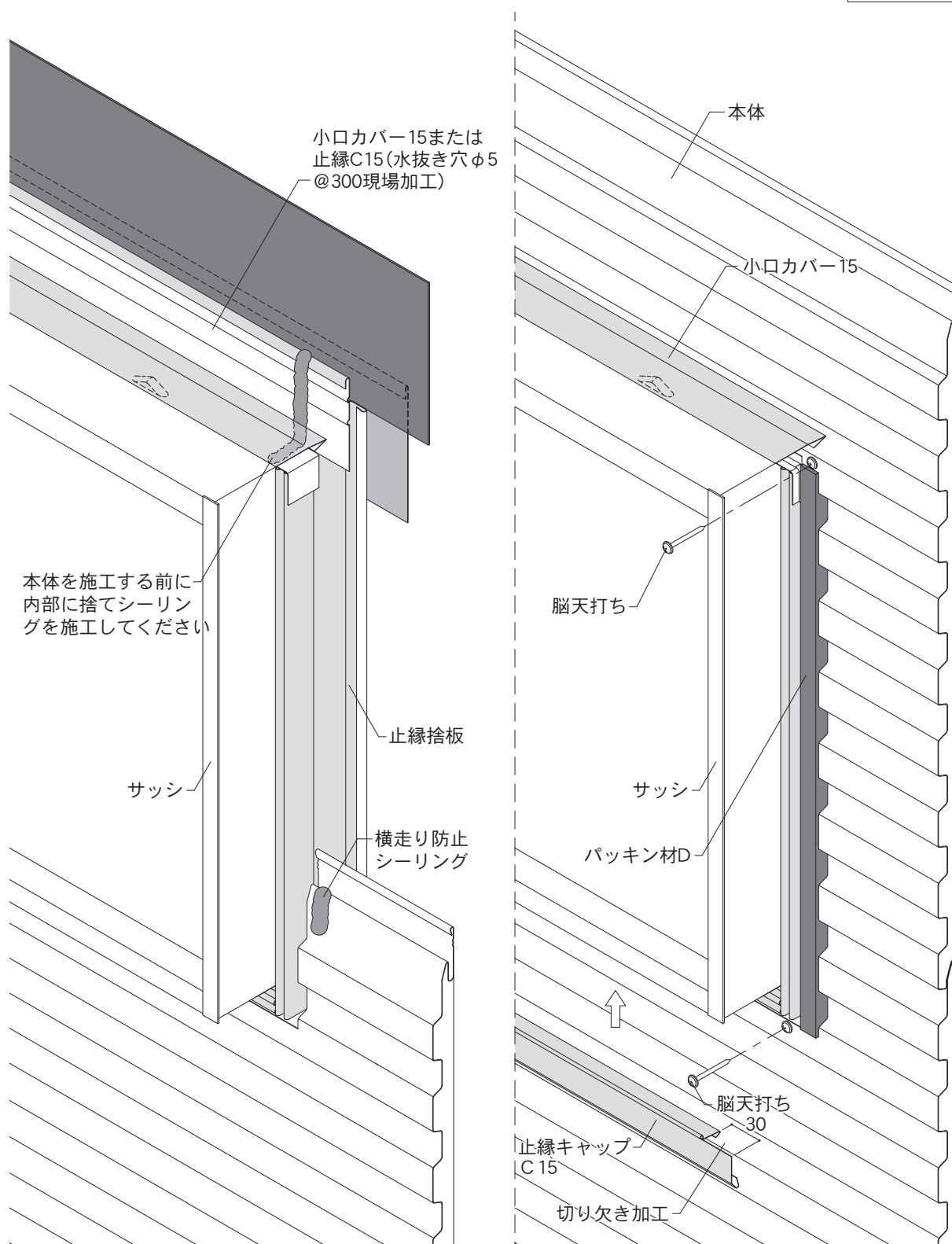
F. 開口部（2）小口カバー＋止縁（2部材）仕様

隅角部を加工する場合（3/4）

- ・ 本体を施工する前に、小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には捨てシーリングを施工してください。
- ・ 本体1枚ごとに、横走り防止シーリングを施工してください。
- ・ 開口部下に、止縁キャップC15を施工してください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・ SP-ガルスパン



6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

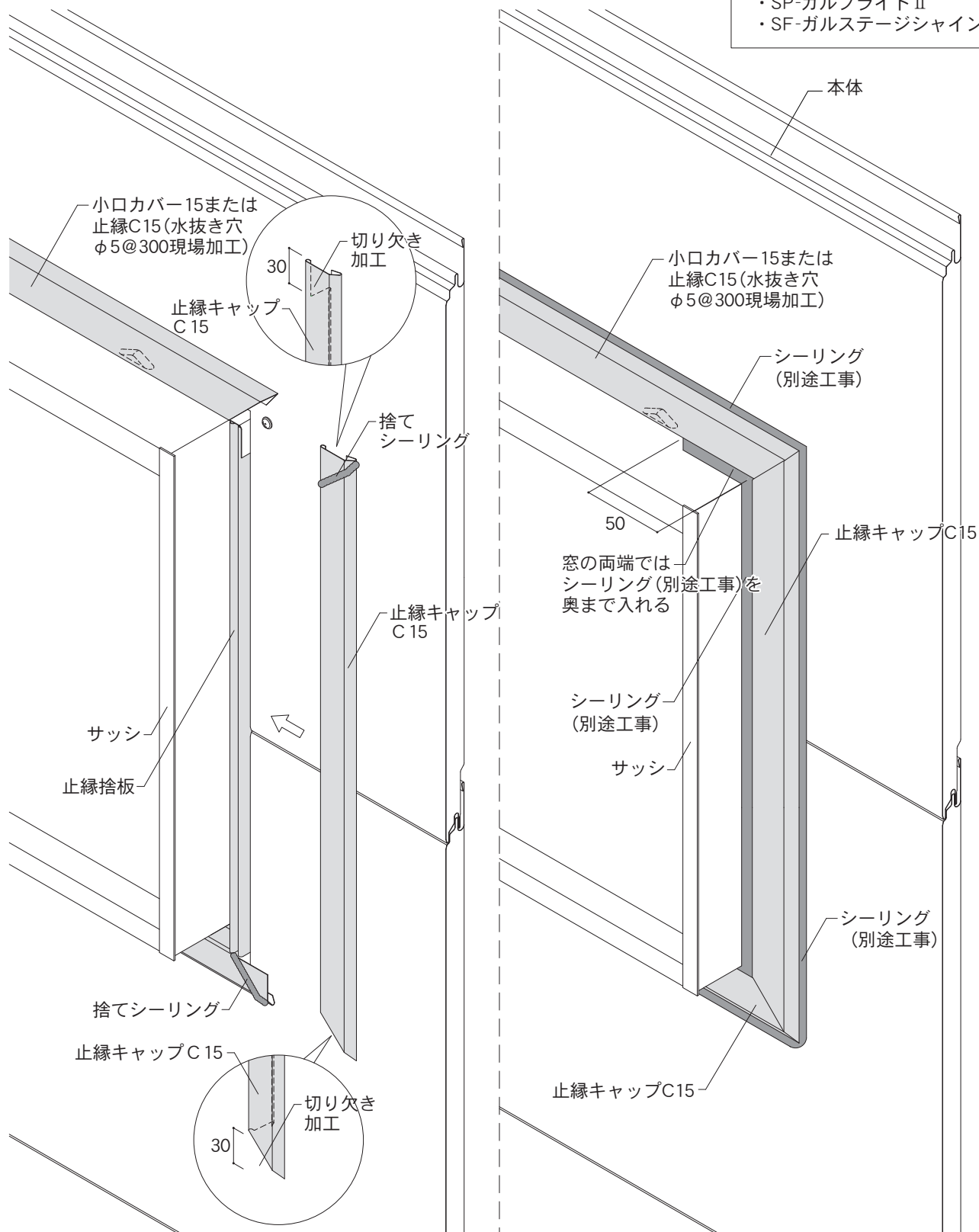
隅角部を加工する場合 (4/4)

- ・開口部左右に、止縁キャップC15を施工してください。
- ・部材同士が重なる箇所には、捨てシーリングを施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板(15×85)

本頁説明商品

- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6. よこ張りの施工

6-2. 各部位の納まり図

単位：mm

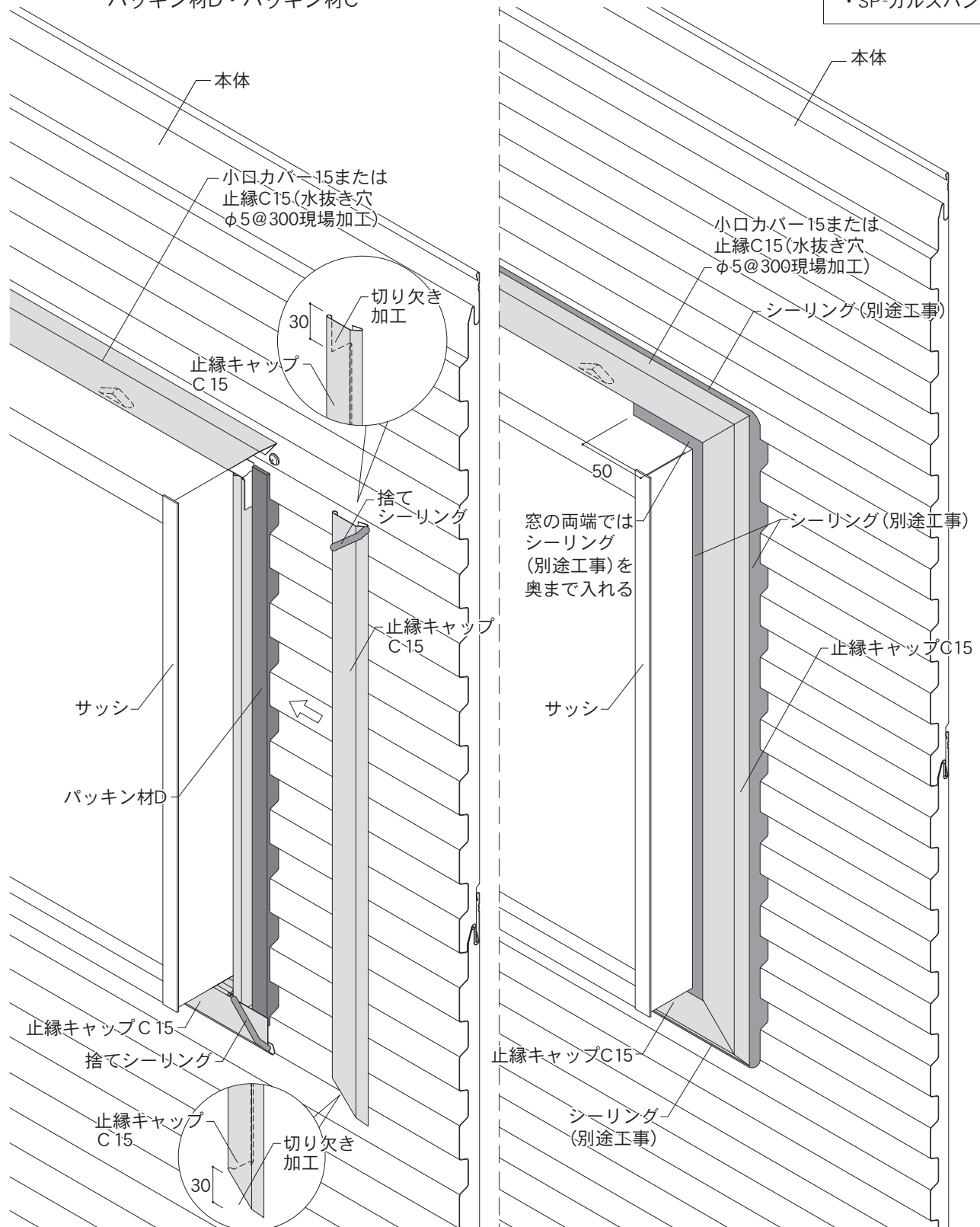
F. 開口部(2)小口カバー+止縁(2部材)仕様

隅角部を加工する場合 (4/4)

- ・開口部左右に、止縁キャップC15を施工してください。
- ・部材同士が重なる箇所には、捨てシーリングを施工してください。
- ・開口部上では、小口カバー15または止縁C15の下端とサッシの間の左右両端50mm程度にシーリング（別途工事）を奥まで入れてください。

使用部材：小口カバー15または止縁C15・止縁キャップC15・止縁捨板・捨板（15×85）
パッキン材D・パッキン材C

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

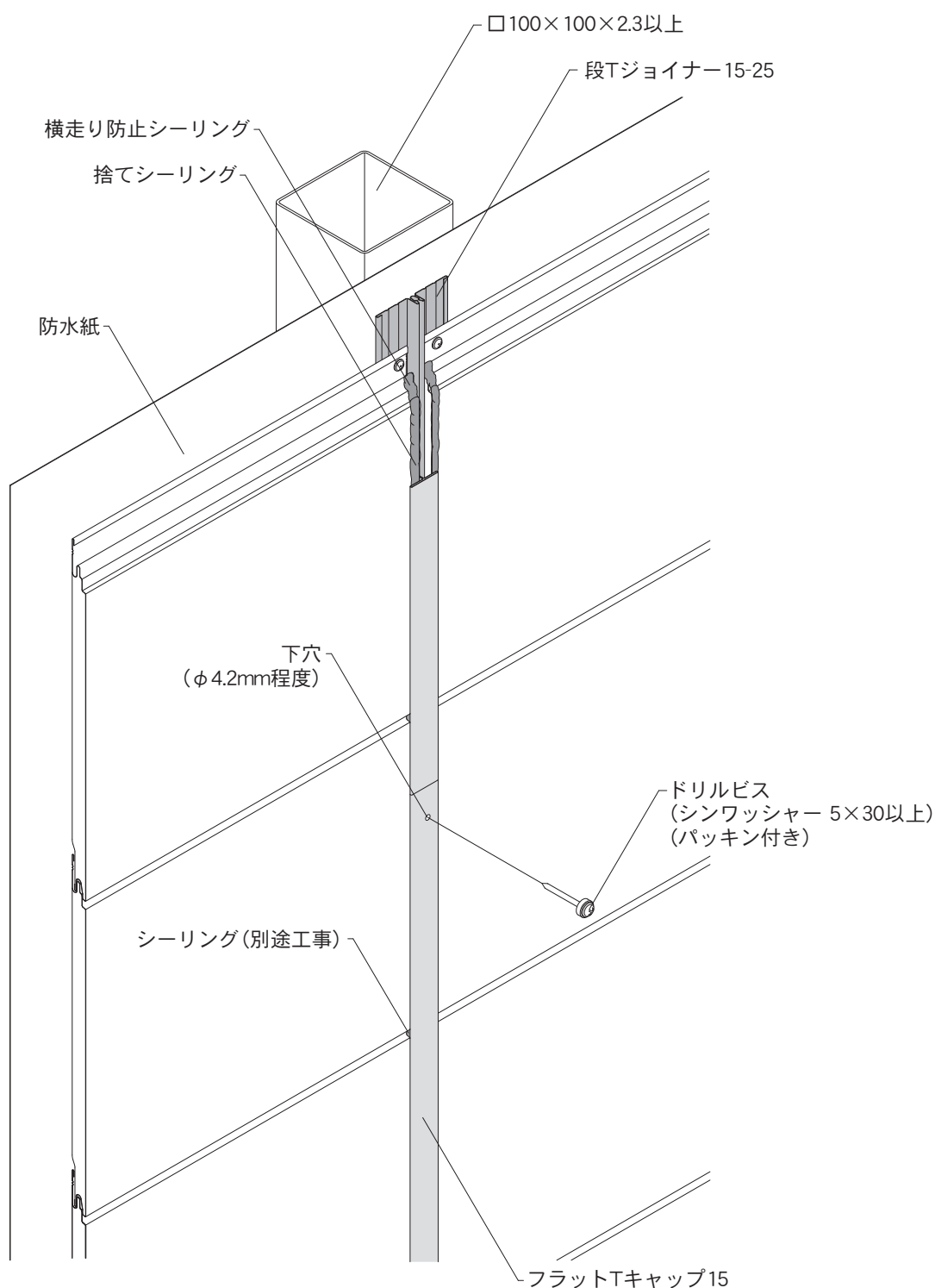
D. 横継ぎ部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・横継ぎ部のたて胴縁には□100×100×2.3以上が必要です。
- ・下地材の位置を確認し、フラットTキャップ15から下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。
下穴を開ける位置は、ジョイント部の重なり代を除いた上端の中央部1箇所とし、段Tジョイナー15-25の中央部の溝を貫通してください。 笠木などのフラットTキャップ15の最上端も留め付けてください。
- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：フラットTキャップ15・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・SP-ガルブライトⅡ
・SF-ガルステージシャイン



6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

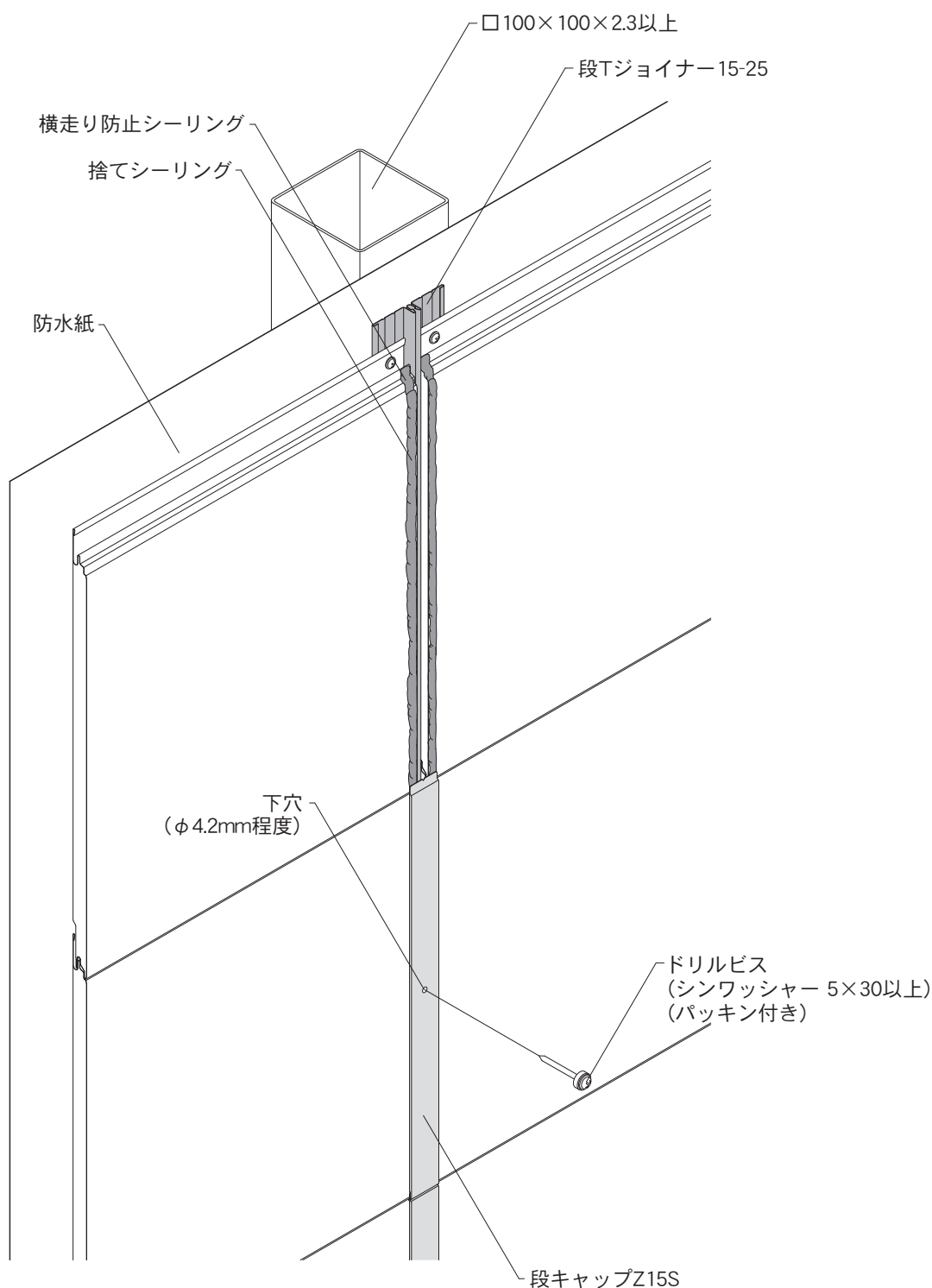
D. 横継ぎ部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・横継ぎ部のたて胴縁には□100×100×2.3以上が必要です。
- ・下地材の位置を確認し、段キャップZ15Sから下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。
下穴を開ける位置は、段キャップZ15Sの中央部1箇所とし、段Tジョイナー15-25の中央部の溝を貫通してください。
笠木などの段キャップZ15Sの最上端も留め付けてください。
- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：段キャップZ15S・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

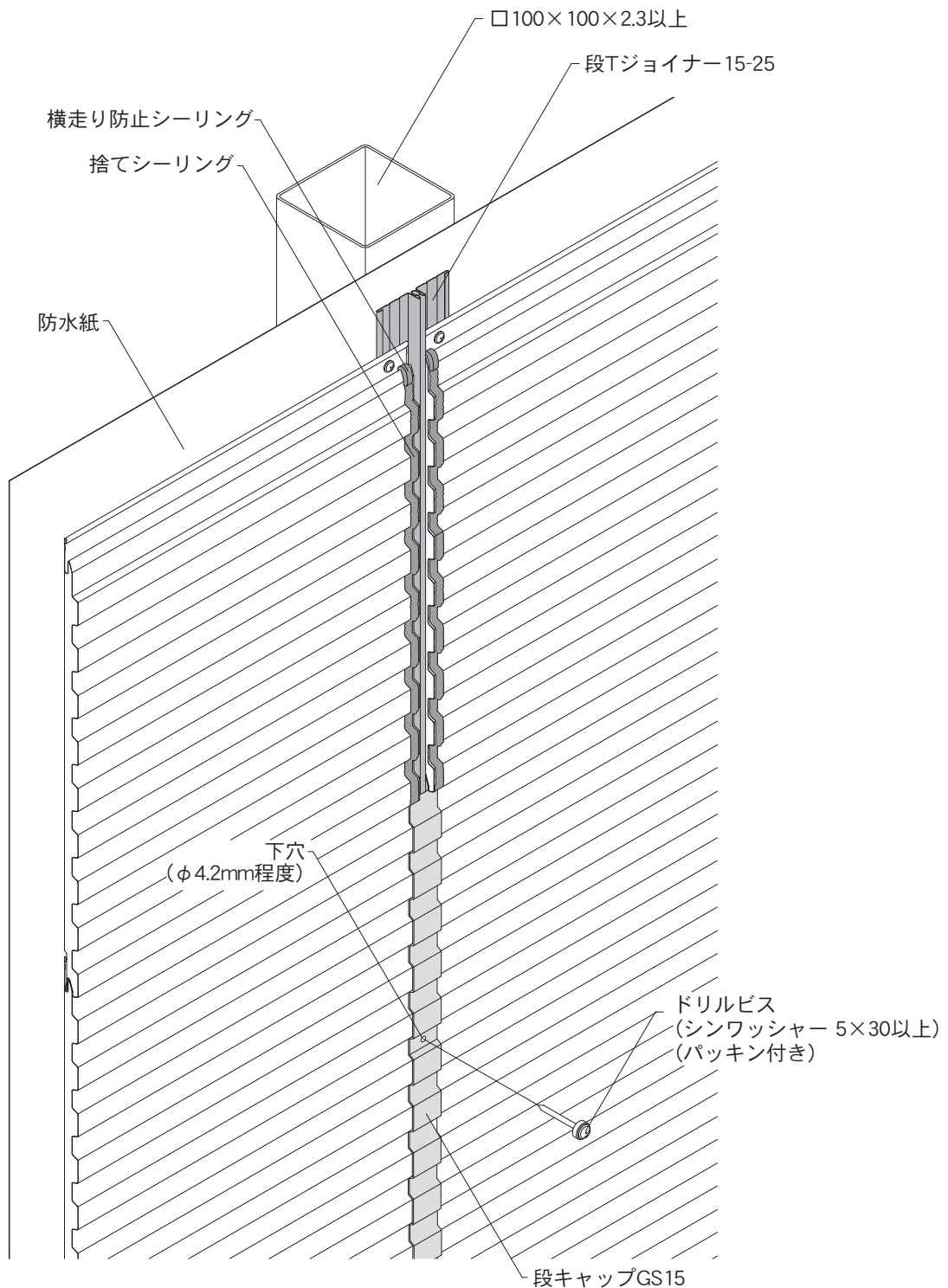
D. 横継ぎ部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・横継ぎ部のたて胴縁には $\square 100 \times 100 \times 2.3$ 以上が必要です。
- ・下地材の位置を確認し、段キャップGS15から下地材まで貫通する $\phi 4.2\text{mm}$ 程度の下穴を開けてください。
下穴を開ける位置は、段キャップGS15の中央部1箇所とし、段Tジョイナー15-25の中央部の溝を貫通してください。
笠木などの段キャップGS15の最上端も留め付けてください。
- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：段キャップGS15・段Tジョイナー15-25

本頁説明商品
・SP-ガルスパン



6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

B. 出隅部

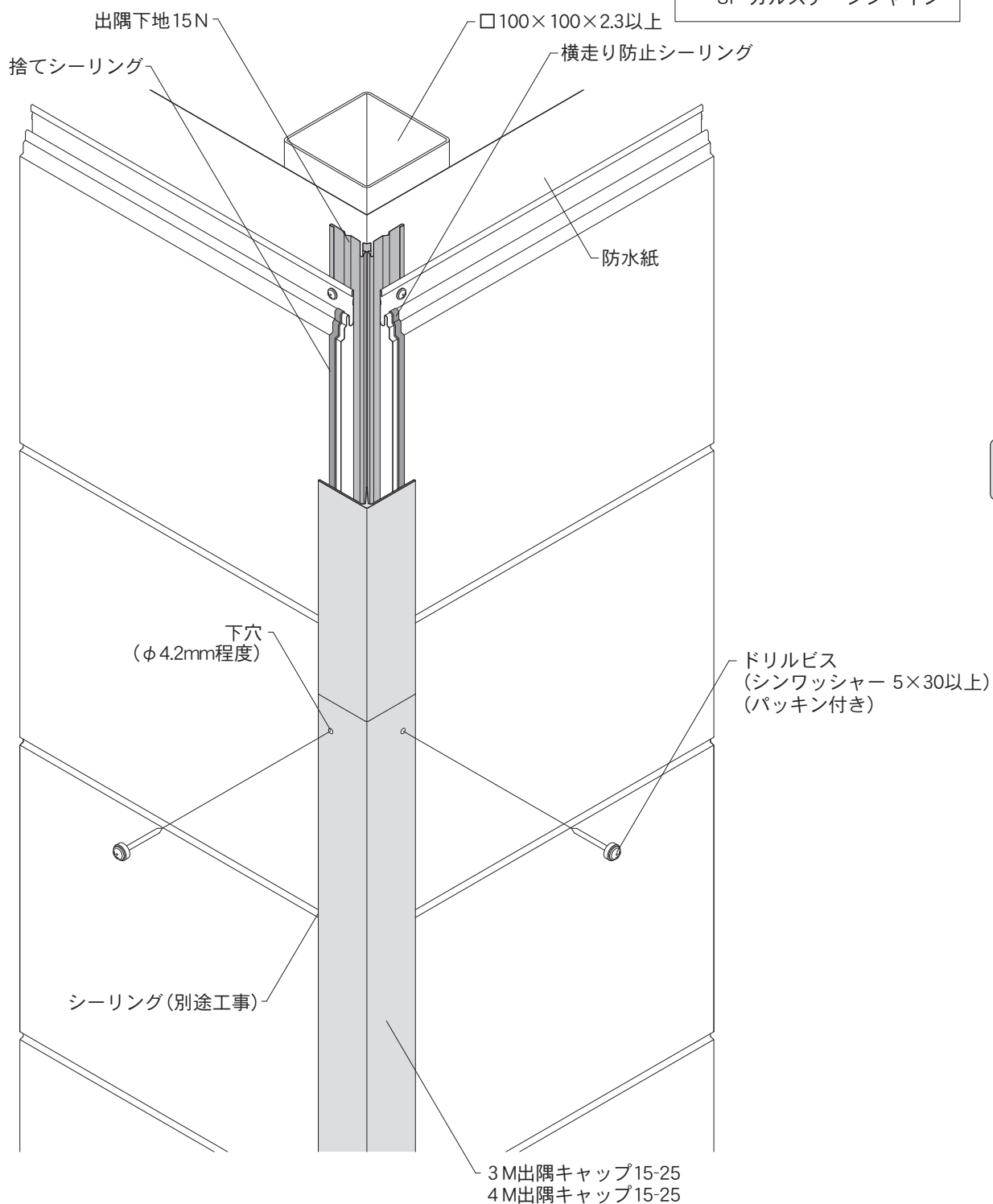
建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・下地材の位置を確認し、3M/4M出隅キャップ15-25から下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。
下穴を開ける位置は、ジョイント部の重なり代を除いた上端で、左右端部から25mm以内に左右各1箇所です。
- ・笠木などの3M/4M出隅キャップ15-25の最上端も留め付けてください。
- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：3M/4M出隅キャップ15-25・出隅下地15N

本頁説明商品

- ・SP-ガルスパン
- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン



6

施工
よこ張りの

6-3. 建物の高さが13m超える部分の部材留め付け

単位：mm

C. 入隅部

建物の高さが13mを超える部分にキャップ系部材を使用する場合は、脱落防止のため脳天ビス留めをしてください。

- ・下地材の位置を確認し、入隅キャップ15-25Sから下地材まで貫通するφ4.2mm程度の下穴を開けてください。

下穴を開ける位置は、ジョイント部の重なり代を除いた上端の左右各1箇所です。

笠木などの入隅キャップ15-25Sの最上端も留め付けてください。

- ・下穴の位置にドリルビス（シンワッシャー5×30以上）（パッキン付き）で脳天留めしてください。

使用部材：入隅キャップ15-25S・入隅下地15S

本頁説明商品

- ・SP-ガルスパン
- ・SP-ガルブライトⅡ
- ・SF-ガルステージシャイン

